

**朝日村第6次総合計画に関する
村民アンケート調査
【結果報告書】**

令和元年9月

朝 日 村

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査概要	エラー! ブックマークが定義されていません。
(3) 報告書の見方	2
2. 調査結果	3
(1) 回答者自身のことについて	3
(2) 朝日村の暮らしや生活環境について	11
(3) 村民の皆様と役場の関わり方について	34
(4) 朝日村の産業振興対策、行財政について	46
(5) 回答者が考える村の将来の姿について	54
3. その他回答	63

1. 調査概要

(1) 調査の目的

朝日村では、朝日村第5次総合計画（平成21年～30年度）において、「新しい感覚で 人と自然と産業が共生するむらづくり」を基本理念としてむらづくりに取り組んできました。策定から10年が経過し、あらためて村民の皆様から朝日村のむらづくりについてのご意見等をお聞かせいただき、第6次総合計画の策定にあたっての基礎資料として活用することを目的として、村民アンケート調査を実施しました。

(2) 調査概要

- 調査地域：朝日村全域
- 調査対象者：朝日村に在住する18歳以上の住民1,000人（無作為抽出）
- 調査基準日：令和元年7月1日 現在
- 調査期間：令和元年7月29日（月）～8月9日（金）
- 調査方法：調査票を郵送にて配布・回収

調査対象者	配布数	有効回収数	有効回収率
18歳以上の村民	1,000 通	368 通	36.8%

(3) 報告書の見方

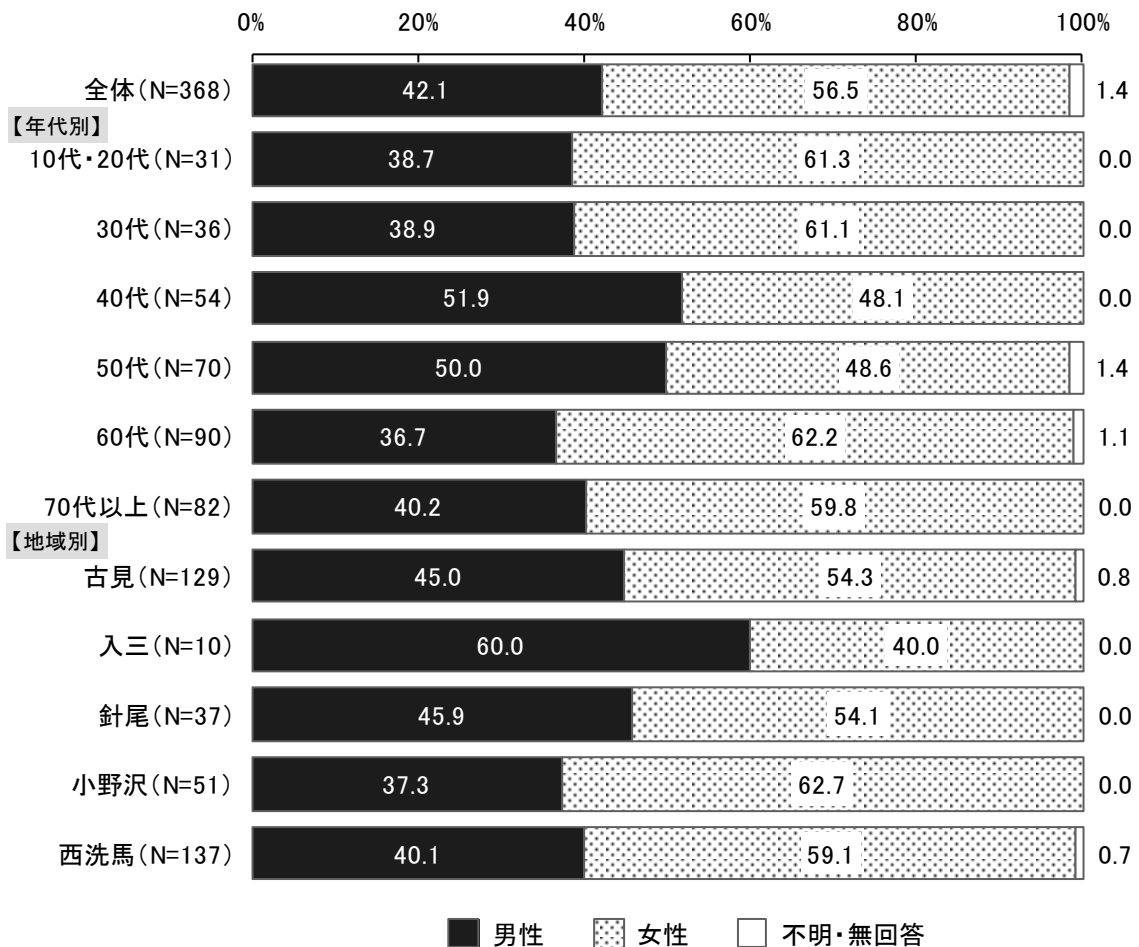
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 数量回答は記入式の回答を、一定の数値区分で分けて結果を掲載しています。
- クロス集計表の表側（左端の分類層）は「不明・無回答」を除いているため、各層の実数と集計対象の総数が一致しないことがあります。
- 本文中の分析文やグラフ・表中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。
- 表中の網掛けは、「不明・無回答」を除き、**最も割合の高い項目**と**二番目に割合の高い項目**で表しています。なお、回答者総数(N)が10未満の場合は順位づけを省略し、読取文の対象外としています。

2. 調査結果

(1) 回答者自身のことについて

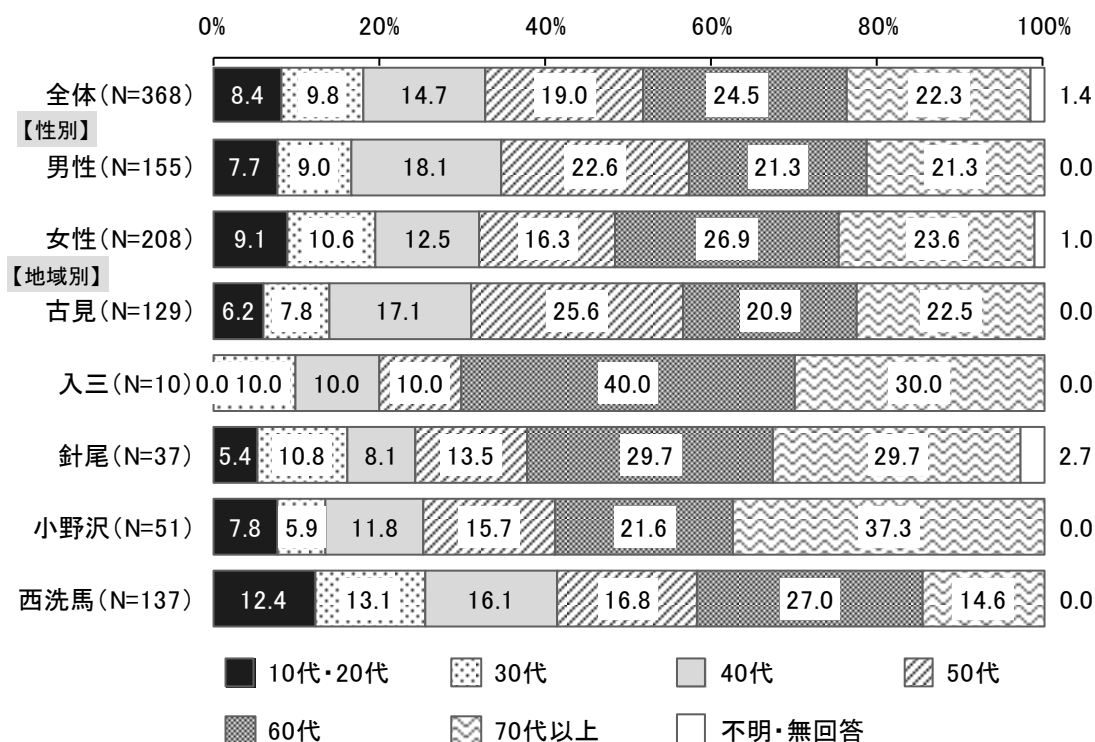
問1 あなたの性別は、次のどちらですか。(○は1つ)

全体では「男性」が42.1%、「女性」が56.5%となっています。



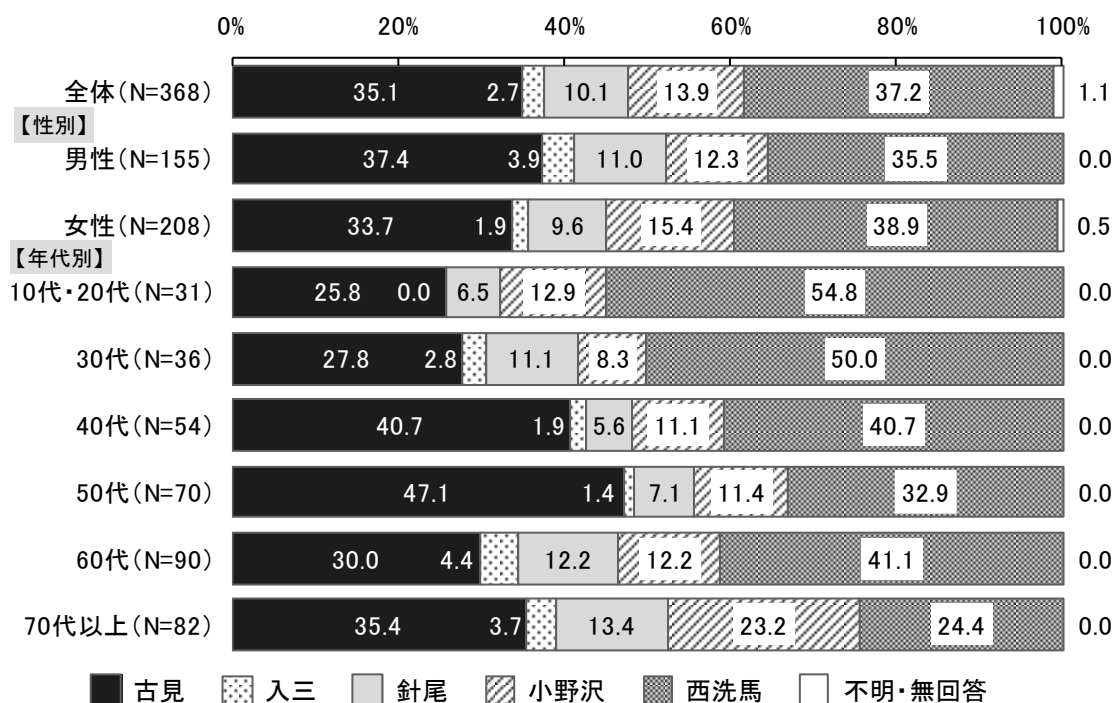
問2 あなたの年齢を教えてください。(令和元年7月1日現在)(○は1つ)

全体では「60代」が24.5%と最も高く、次いで「70代以上」が22.3%、「50代」が19.0%となっています。



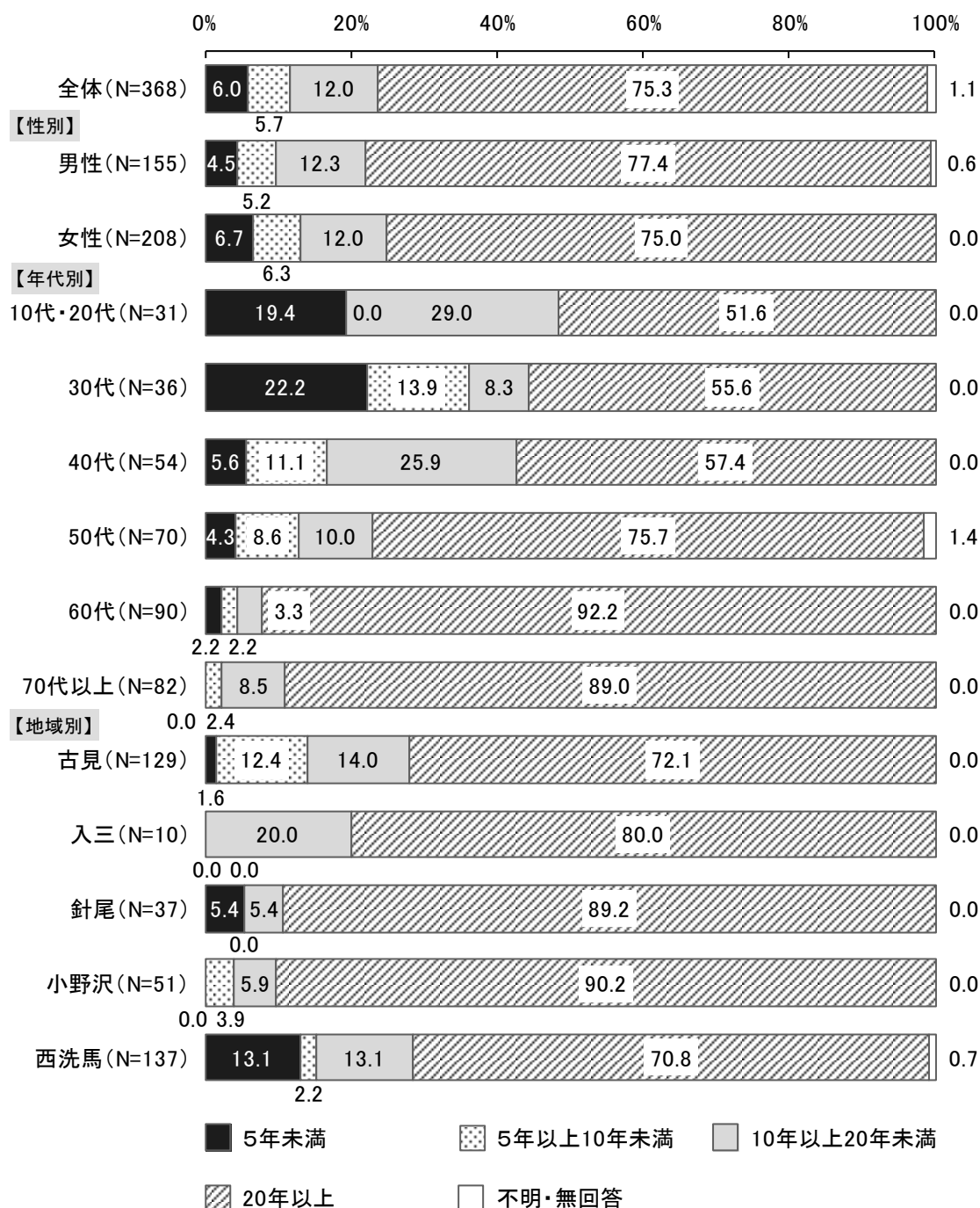
問3 あなたのお住まいの地域はどこですか。(〇は1つ)

全体では「西洗馬」が37.2%と最も高く、次いで「古見」が35.1%、「小野沢」が13.9%となっています。



問4 あなたの村内での居住年数はどのくらいですか。(〇は1つ)

全体では「20年以上」が75.3%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が12.0%となっています。



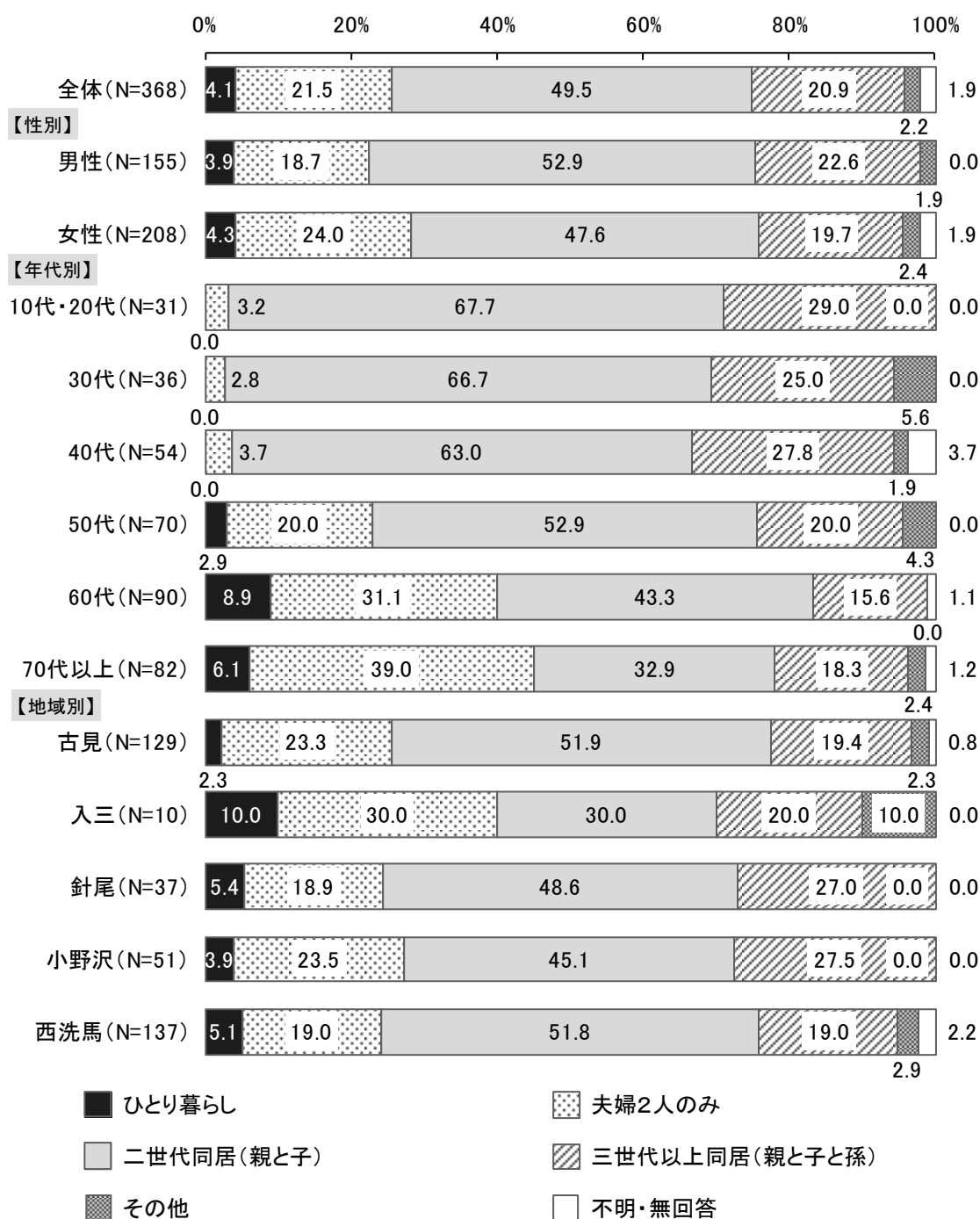
問5 現在一緒に住んでいる家族は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

全体では「二世世代同居(親と子)」が49.5%と最も高く、次いで「夫婦2人のみ」が21.5%、「三世代以上同居(親と子と孫)」が20.9%となっています。

性別では、「ひとり暮らし」が男性で3.9%、女性で4.3%となっています。

年代別では、50代以上で「ひとり暮らし」の方がみられ、特に60代で8.9%、70代以上で6.1%となっています。

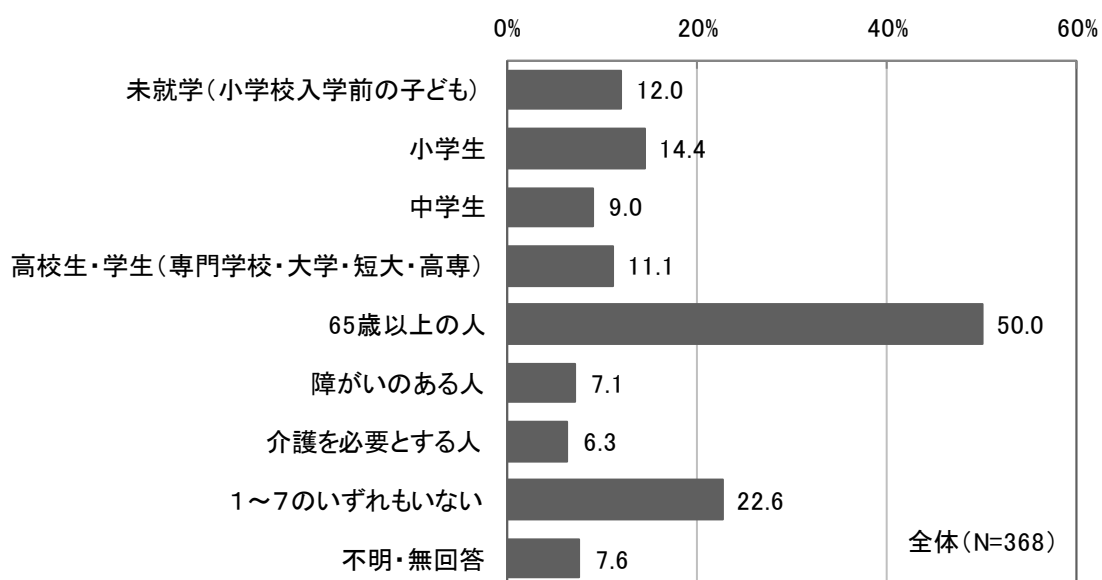
地域別では、針尾及び西洗馬で「三世代以上同居(親と子と孫)」が27%以上と、他の地域と比べて高くなっています。



問6 同居しているご家族に当てはまる方がいらっしゃいますか。(〇はいくつでも)

全体では「65歳以上の人」が50.0%と最も高く、次いで「1～7のいずれもない」が22.6%、「小学生」が14.4%となっています。

地域別では、西洗馬を除いた地域で「65歳以上の人」が5割を超えて高くなっています。また、小野沢で「障がいのある人」「介護を必要とする人」が他の地域と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位: %)

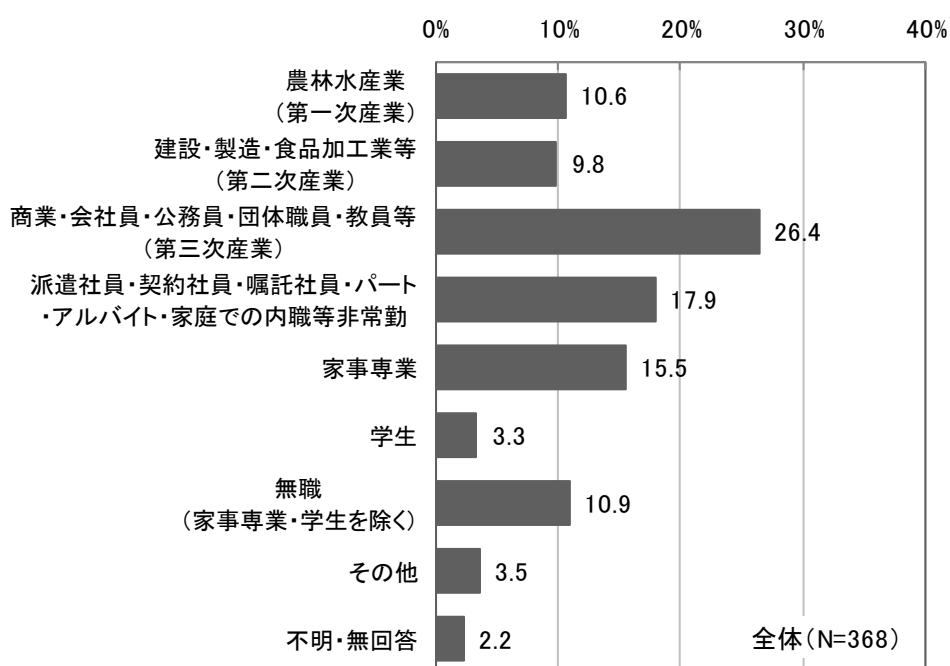
地域別	区分	N=	未就学(小学校入学前の子ども)	小学生	中学生	高校生・学生(専門学校・大学・短大・高専)	65歳以上の人	障がいのある人	介護を必要とする人	1～7のいずれもない	不明・無回答
地域別	古見	129	4.7	12.4	9.3	17.1	51.2	7.8	3.1	26.4	3.1
	入三	10	10.0	20.0	10.0	0.0	60.0	0.0	0.0	30.0	10.0
	針尾	37	13.5	13.5	10.8	8.1	62.2	2.7	8.1	24.3	2.7
	小野沢	51	7.8	15.7	15.7	15.7	52.9	13.7	15.7	13.7	9.8
	西洗馬	137	20.4	16.1	5.8	5.8	45.3	5.8	5.8	21.9	9.5

問7 あなたの主な職業は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

全体では「商業・会社員・公務員・団体職員・教員等（第三次産業）」が26.4%と最も高く、次いで「派遣社員・契約社員・嘱託社員・パート・アルバイト・家庭での内職等非常勤」が17.9%、「家事専業」が15.5%となっています。

性別では、男性で「商業・会社員・公務員・団体職員・教員等（第三次産業）」「建設・製造・食品加工業等（第二次産業）」が、女性で「家事専業」「派遣社員・契約社員・嘱託社員・パート・アルバイト・家庭での内職等非常勤」が、それぞれ高くなっており、特に「家事専業」は26.3ポイント差となっています。

年代別では、「無職（家事専業・学生を除く）」が30代以下でそれぞれ3%前後、50代で4.3%となっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		N=	農林水産業(第一次産業)	建設・製造・食品加工業等 (第二次産業)	商業・会社員・公務員・団体職員・教員等(第三次産業)	派遣社員・契約社員・嘱託社員・パート・アルバイト・家庭での内職等非常勤	家事専業	学生	無職 (家事専業・学生を除く)	その他	不明・無回答
性別	男性	155	14.2	18.1	36.1	8.4	0.6	3.2	14.2	3.9	1.3
	女性	208	8.2	3.4	19.7	25.0	26.9	3.4	8.7	3.4	1.4
年代別	10代・20代	31	0.0	9.7	32.3	3.2	12.9	38.7	3.2	0.0	0.0
	30代	36	0.0	13.9	38.9	30.6	13.9	0.0	2.8	0.0	0.0
	40代	54	14.8	14.8	35.2	22.2	7.4	0.0	0.0	3.7	1.9
	50代	70	7.1	15.7	35.7	27.1	4.3	0.0	4.3	5.7	0.0
	60代	90	11.1	5.6	26.7	17.8	27.8	0.0	7.8	1.1	2.2
	70代以上	82	19.5	4.9	6.1	7.3	19.5	0.0	34.1	7.3	1.2

(2) 朝日村の暮らしや生活環境について

問8 朝日村では、これまで朝日村第5次総合計画後期計画（平成26年度～平成30年度）に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。

以下の項目についての現状の満足度と、今後の重要度についてお尋ねします。

あてはまる番号を選んで、それぞれ1つ○をつけてください。

本設問の選択肢は、以下のとおり合算して表記しています。

『満足』 …「6. 満足」と「5. まあまあ満足」の合算

『満足ではない』 …「3. あまり満足でない」と「2. 満足ではない」の合算

『重要』 …「6. 重要」と「5. まあまあ重要」の合算

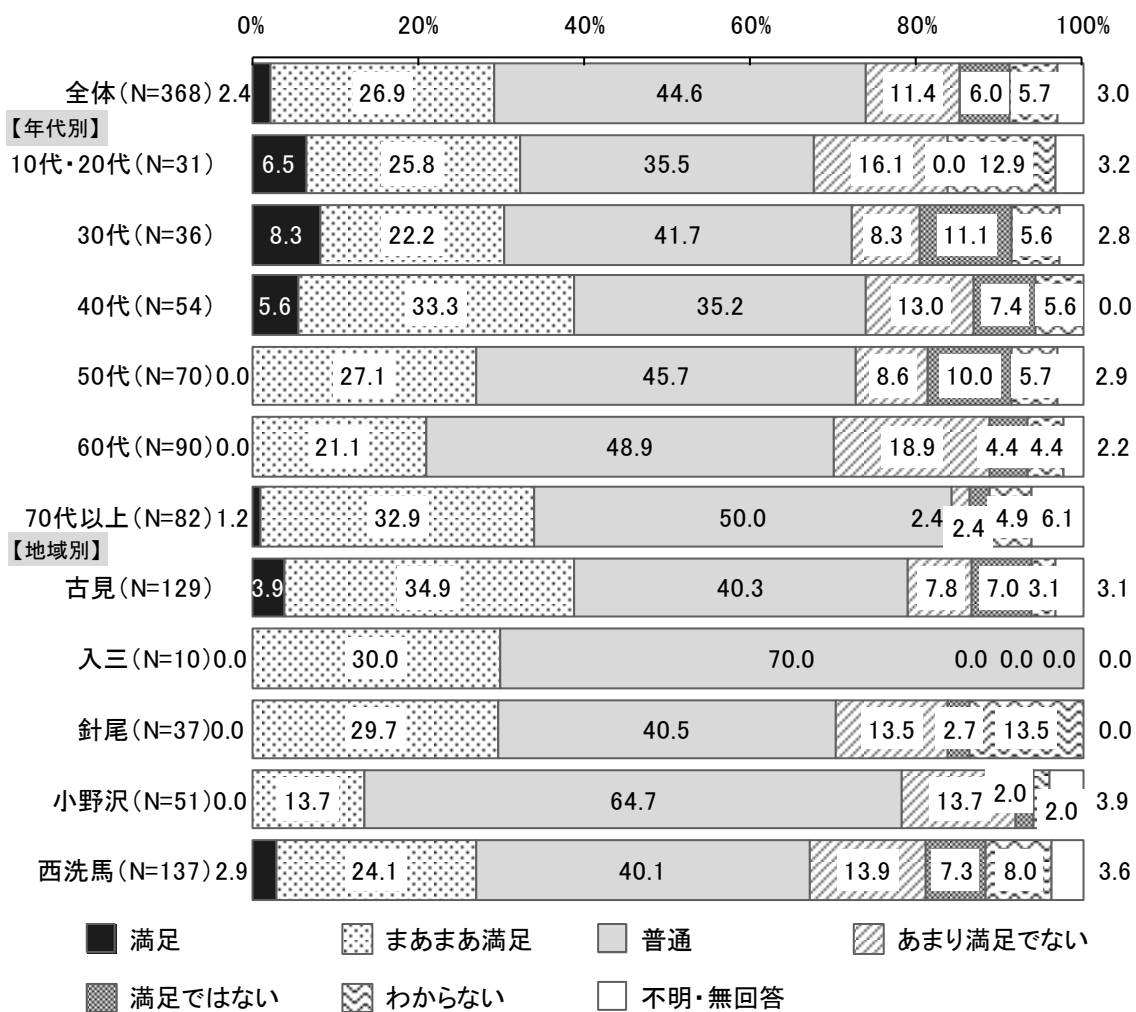
『重要でない』 …「3. あまり重要でない」と「2. 重要ではない」の合算

朝日村のむらづくりの満足度

全体では『満足』が29.3%、「普通」が44.6%、『満足ではない』が17.4%となっています。

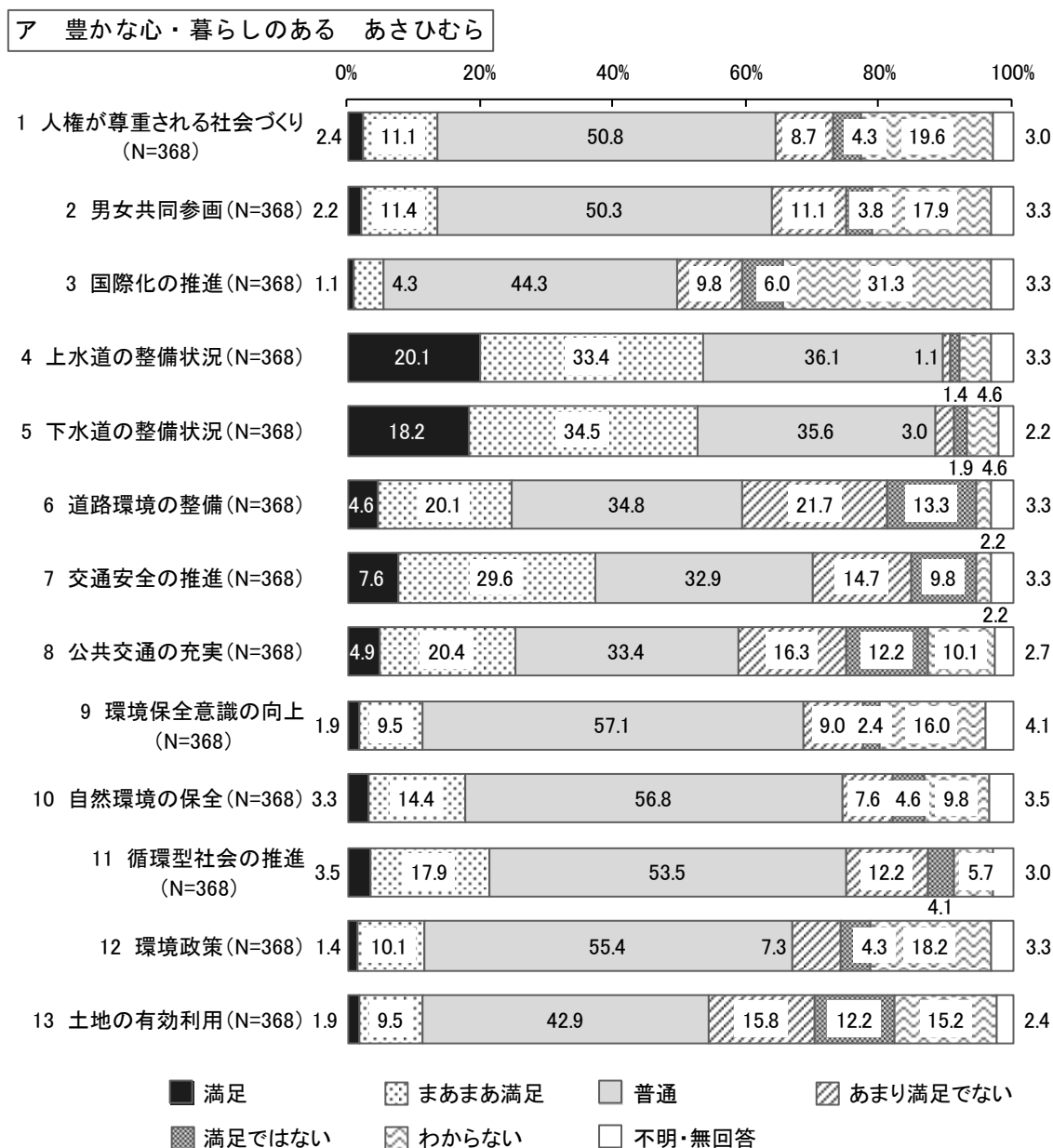
年代別では、年代別では、『満足』が40代で38.9%と、他の年代と比べて高くなっている一方で、『満足ではない』が20.4%と、60代の23.3%に次いで高くなっています。

地域別では、『満足』が古見で38.8%と、最も低い小野沢の13.7%と比べて25.1ポイント高くなっています。



ア 豊かな心・暮らしのある あさひむら【満足度】

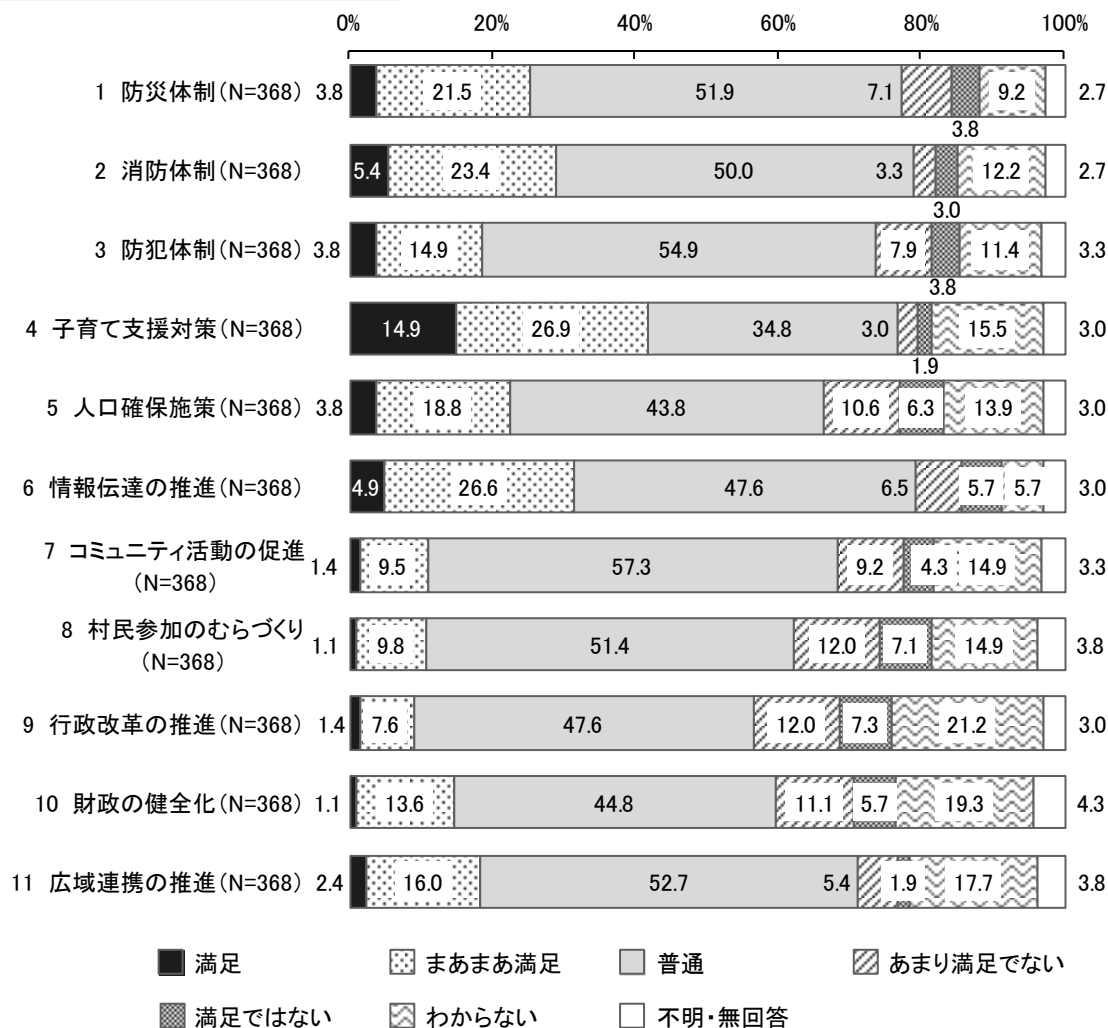
全体では「4 上水道の整備状況」「5 下水道の整備状況」で『満足』がそれぞれ5割を超えて高くなっています。一方で、「6 道路環境の整備」で『満足ではない』が35.0%となっています。



イ みんなでつくる あさひむら【満足度】

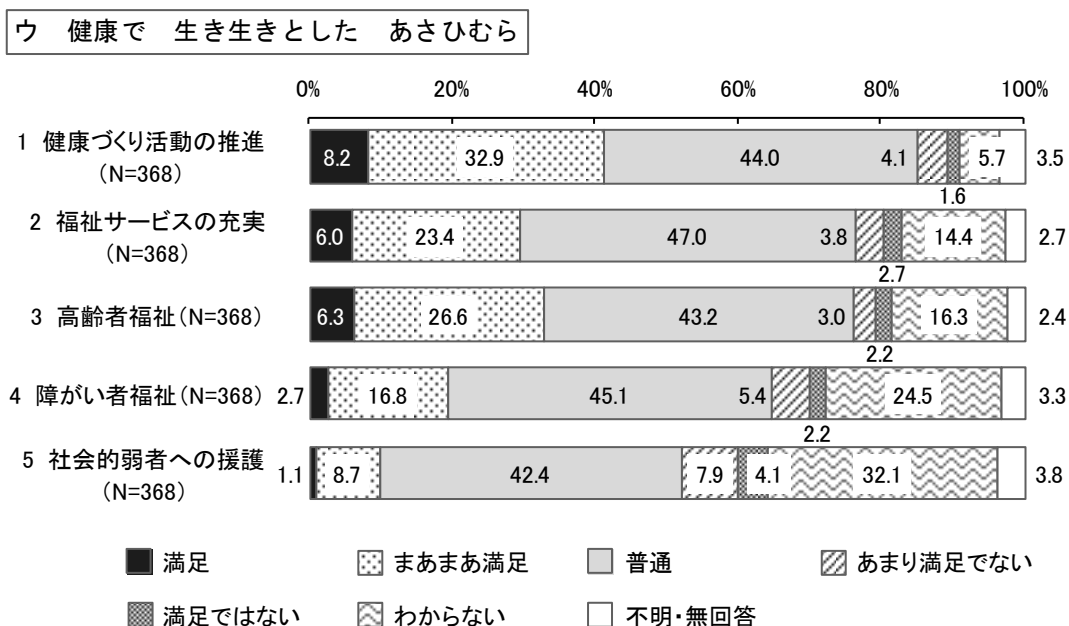
全体では「4 子育て支援対策」で『満足』が41.8%と高くなっています。一方で、「8 村民参加のむらづくり」「9 行政改革の推進」で『満足ではない』がそれぞれ2割弱となっています。

イ みんなでつくる あさひむら



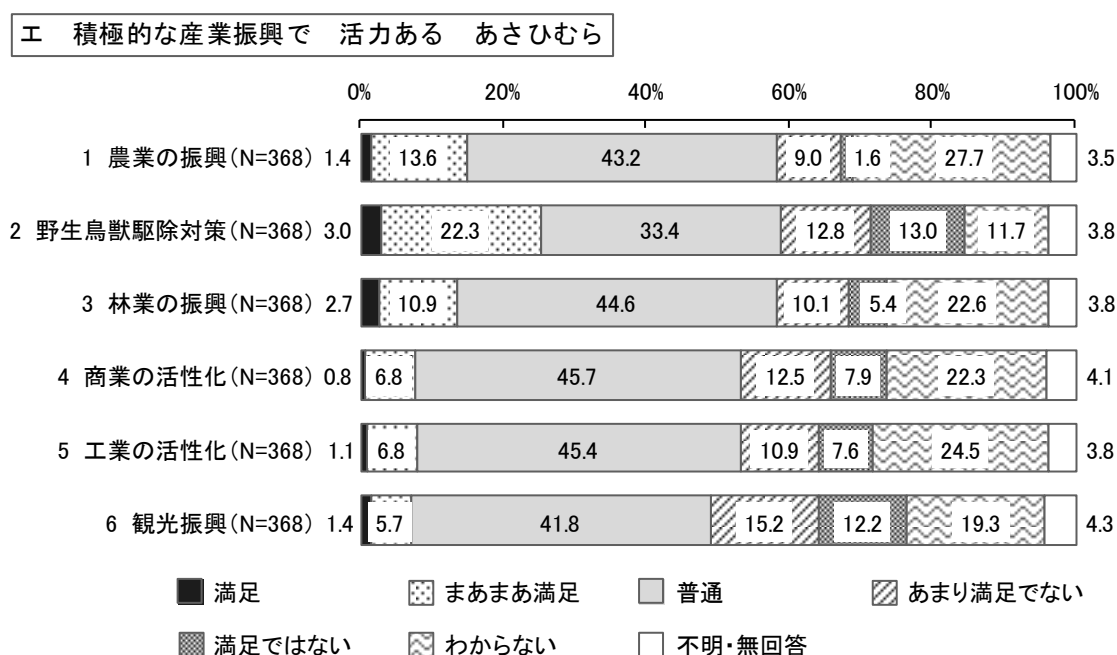
ウ 健康で 生き生きとした あさひむら【満足度】

全体では「1 健康づくり活動の推進」で『満足』が41.1%と高くなっています。



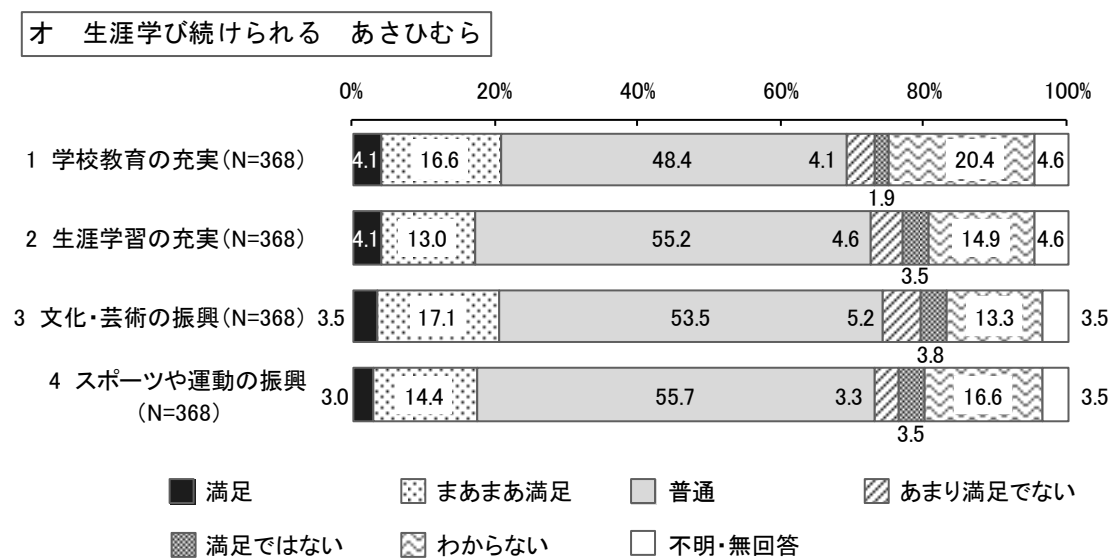
エ 積極的な産業振興で 活力ある あさひむら【満足度】

全体では「2 野生鳥獣駆除対策」で『満足』が25.3%と最も高く、その他の分野については1割前後となっています。一方で、「6 観光振興」で『満足ではない』が27.4%となっています。



オ 生涯学び続けられる あさひむら【満足度】

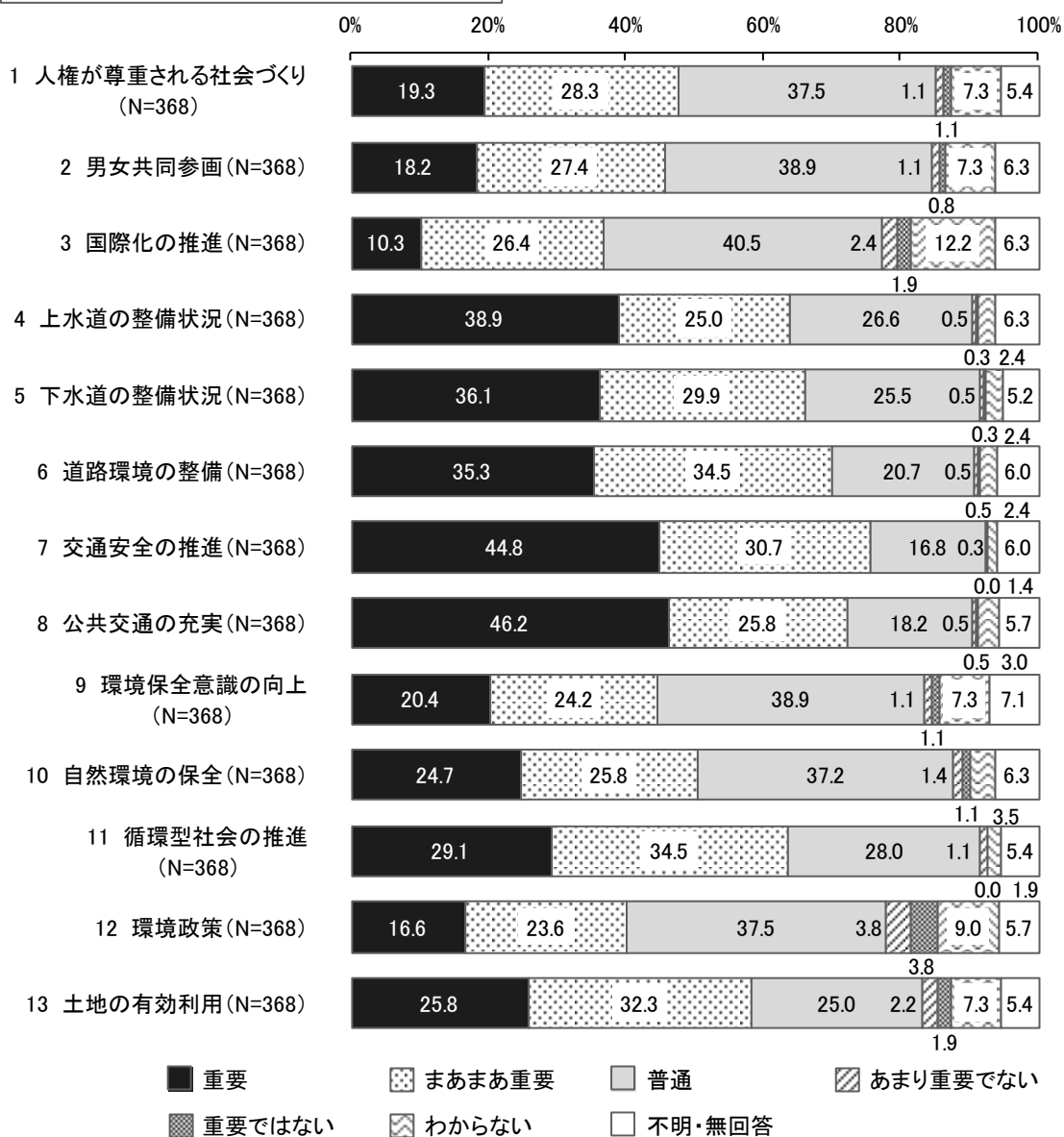
全体では『満足』はいずれも2割前後となっています。



ア 豊かな心・暮らしのある あさひむら【重要度】

全体では「7 交通安全の推進」「8 公共交通の充実」「6 道路環境の整備」で、『重要』がそれぞれ7割前後と高くなっています。

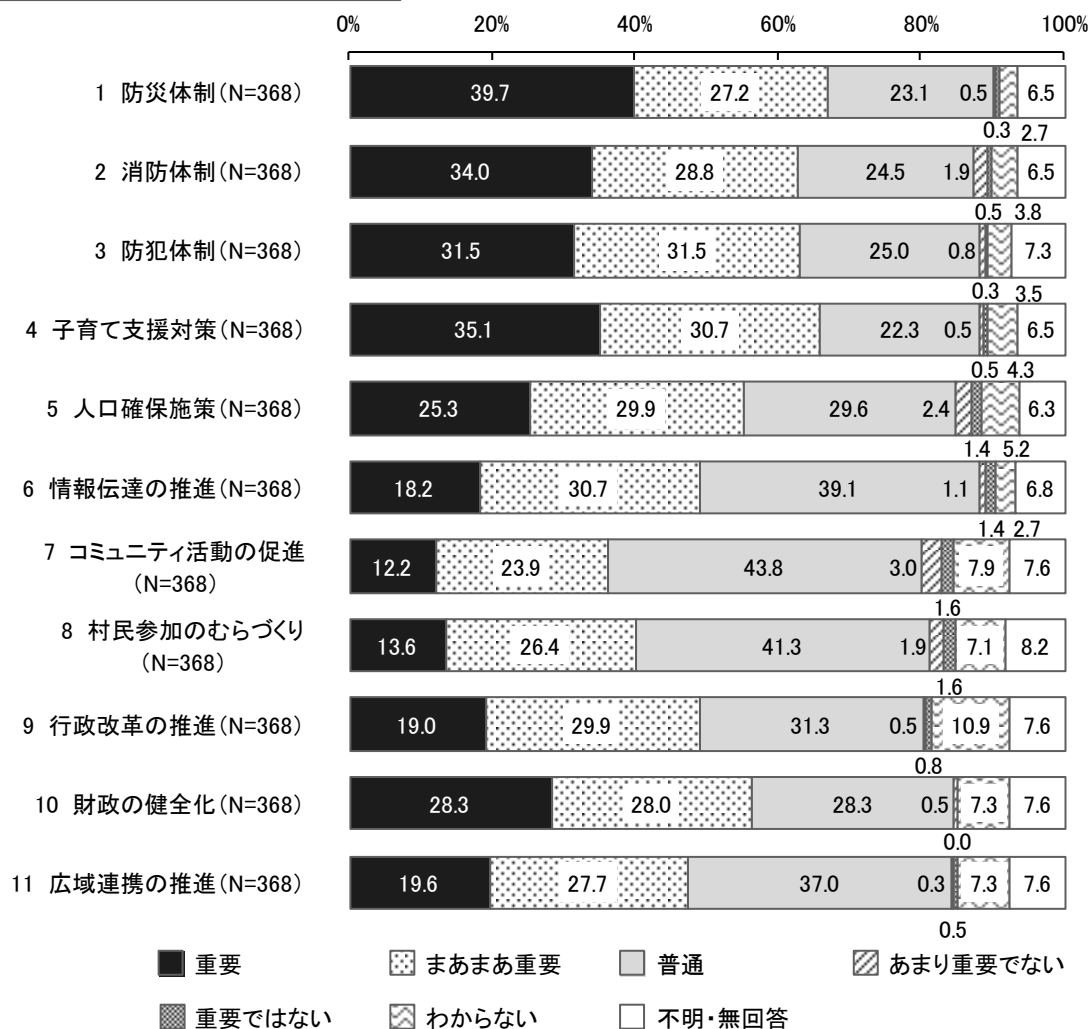
ア 豊かな心・暮らしのある あさひむら



イ みんなでつくる あさひむら【重要度】

全体では「1 防災体制」「4 子育て支援対策」「3 防犯体制」「2 消防体制」で、『重要』がそれぞれ6割を超えています。

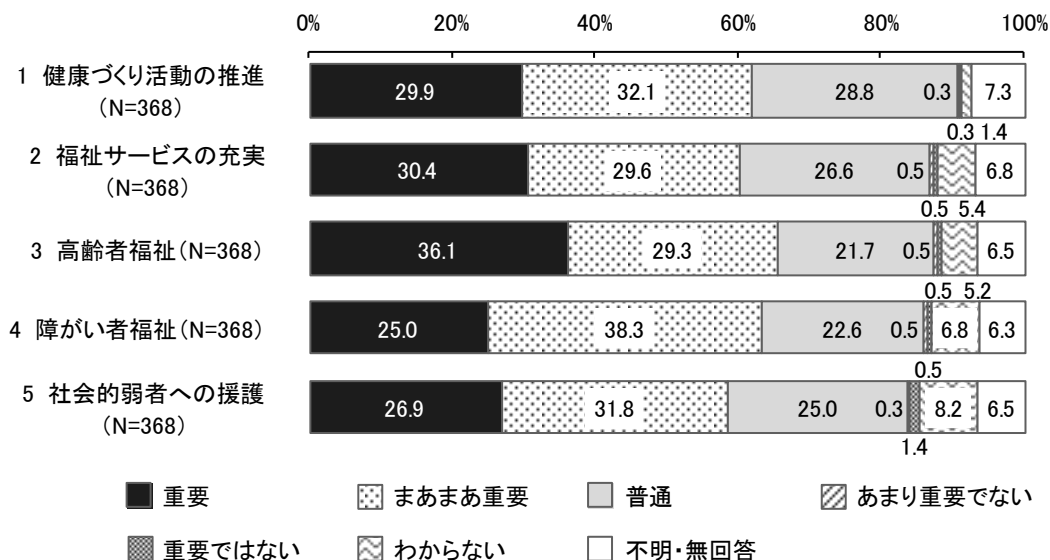
イ みんなでつくる あさひむら



ウ 健康で 生き生きとした あさひむら【重要度】

全体では「3 高齢者福祉」で『重要』が65.4%と高くなっています。

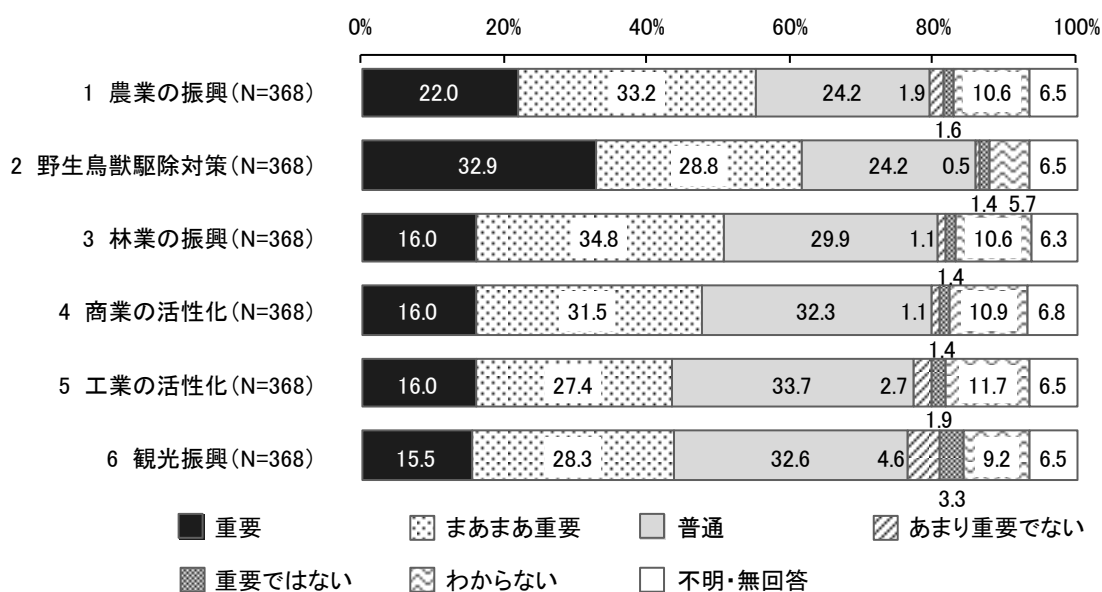
ウ 健康で 生き生きとした あさひむら



エ 積極的な産業振興で 活力ある あさひむら【重要度】

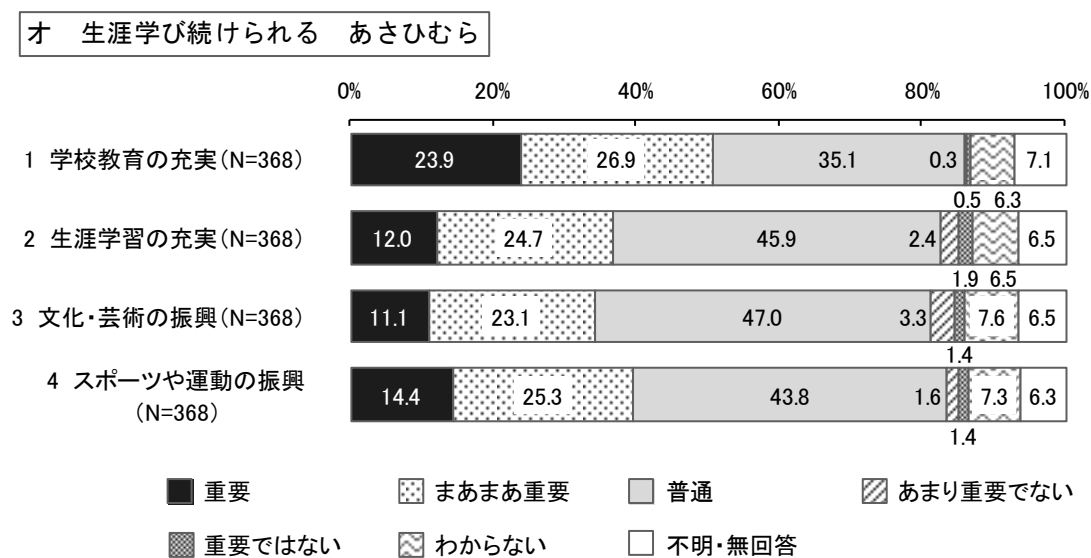
全体では「2 野生鳥獣駆除対策」で『重要』が61.7%と高くなっています。

エ 積極的な産業振興で 活力ある あさひむら



オ 生涯学び続けられる あさひむら【重要度】

全体では「1 学校教育の充実」で『重要』が50.8%と高くなっています。



問 8 朝日村の取組みへの現状の満足度・今後の重要度

■ 評価方法について

評価では、設問の 6 つの回答選択肢のうち、「わからない」を除く 5 つの回答選択肢を点数化しています。点数は、満足度は「満足」の 5 点から「満足ではない」の 1 点、重要度は「重要」の 5 点から「重要ではない」の 1 点まで、それぞれ 5 段階評価としています。

以上の点数を、「不明・無回答」を除く回答件数で除した、加重平均で平均値を算出しました。

■ 散布図の見方

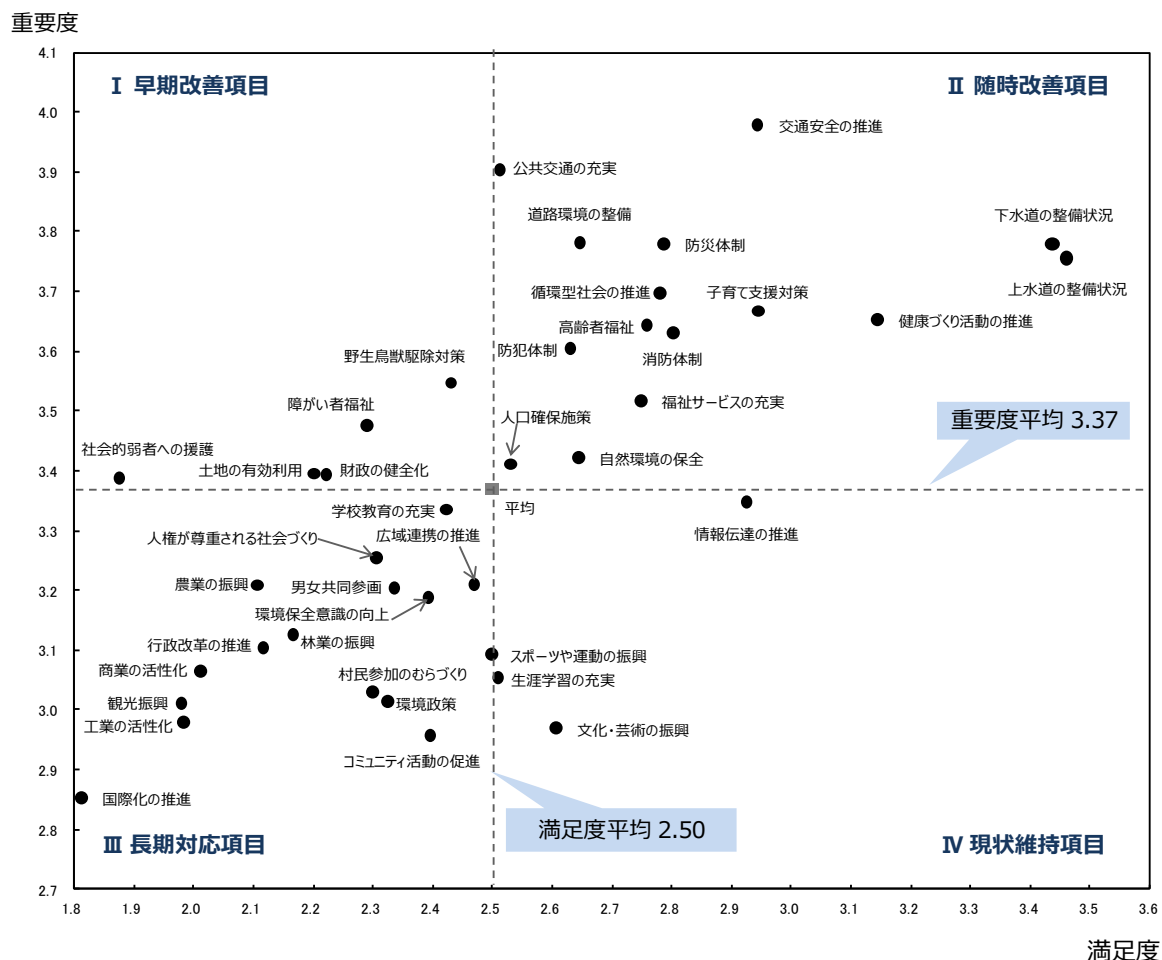
領 域	
I 早期改善項目	重要度が高いにもかかわらず、満足度が低く、優先して充実が求められている項目
II 随時改善項目	満足度も重要度も高いため、継続して充実する必要がある項目
III 長期対応項目	満足度は低いものの重要度も低いため、他の項目の優先順位を勘案しながら、満足度を向上していくべき項目
IV 現状維持項目	満足度は高く、重要度が低いため、今後満足度の低い他の項目へ優先順位をシフトしていくことを検討する必要がある項目

■ 散布図

アからオの各分野における各項目について、それぞれ評価を行っています。

各分野の各項目を評価して散布図に落とし込んだものが、以下の図になります。

特に、重要度が高いにもかかわらず、満足度が低く、優先して充実が求められているⅠ領域（早期改善項目）には、「野生鳥獣駆除対策」「障がい者福祉」「社会的弱者への援護」「土地の有効利用」「財政の健全化」が挙がっています。



問9 あなたは朝日村に誇りや愛着を感じていますか。(○は1つ)

本設問の選択肢は、以下のとおり合算して表記しています。

『感じている』 …「1. とても感じている」と「2. どちらかといえば感じている」の合算

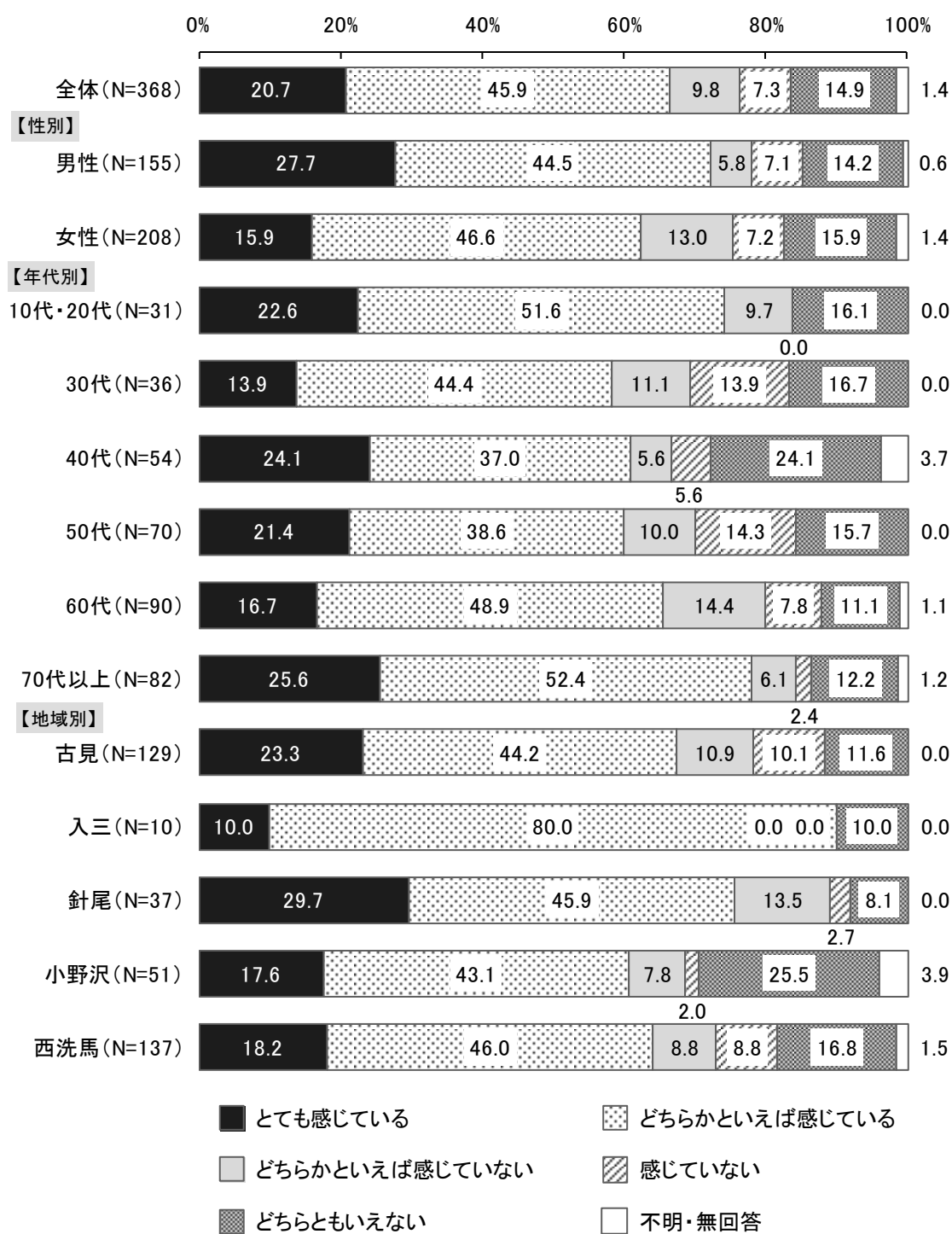
『感じていない』 …「3. どちらかといえば感じていない」と「4. 感じていない」の合算

全体では『感じている』が66.6%、『感じていない』が17.1%、「どちらともいえない」が14.9%となっています。

性別では、男性で『感じている』が72.2%と、女性と比べて9.7ポイント高くなっています。

年代別では、70代以上及び10代・20代で『感じている』が7割強と、他の年代に比べて高くなっています。一方で、30代、50代及び60代で『感じていない』が2割強と、他の年代と比べて高くなっています。

地域別では、古見で『感じていない』が21.0%と、他の地域と比べて高くなっています。



問 10 あなたにとって、朝日村での暮らしはいかがですか。(○は 1 つ)

本設問の選択肢は、以下のとおり合算して表記しています。

『暮らしやすい』 …「1. 暮らしやすい」と「2. どちらかといえば暮らしやすい」の合算

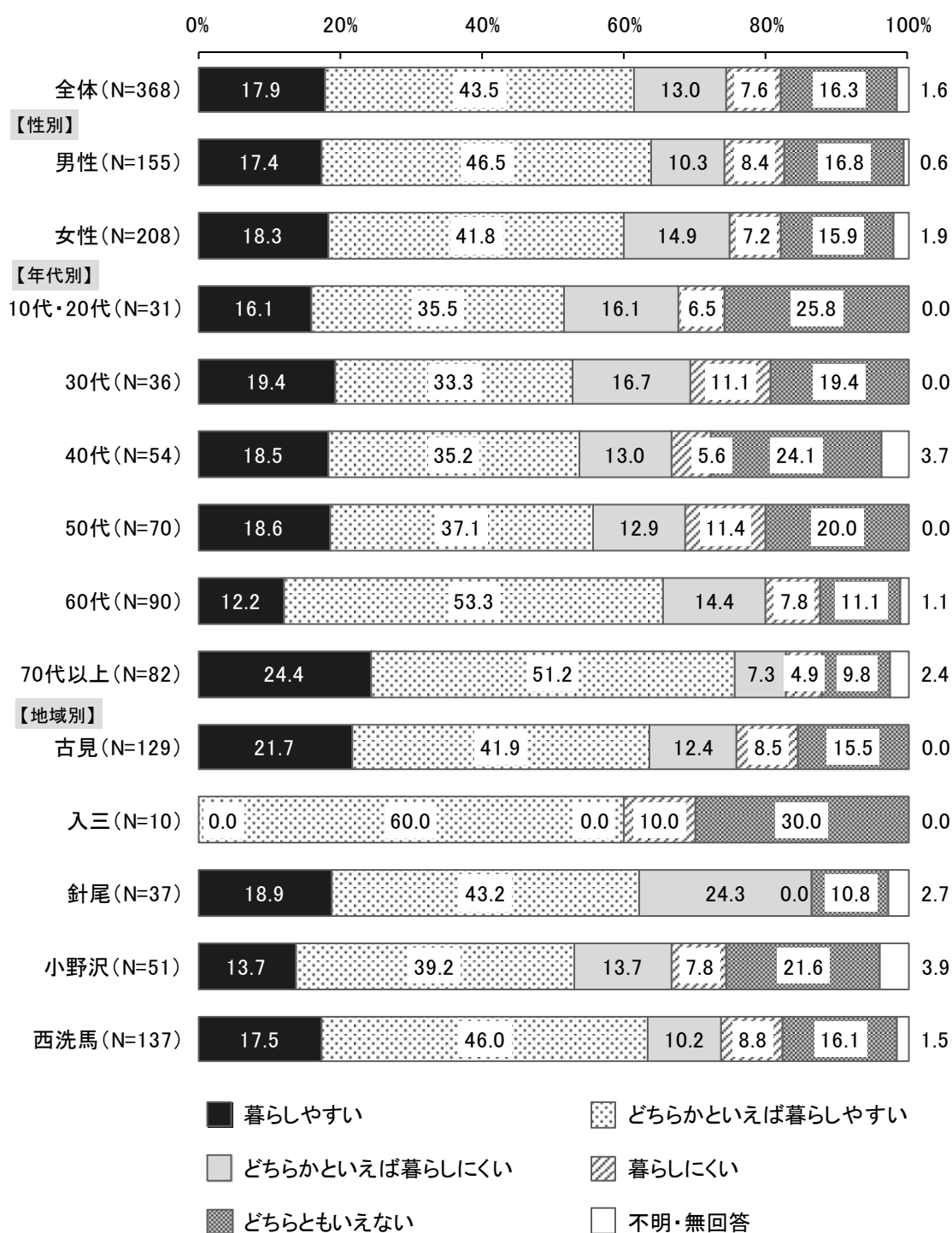
『暮らしにくい』 …「3. どちらかといえば暮らしにくい」と「4. 暮らしにくい」の合算

全体では『暮らしやすい』が 61.4%、『暮らしにくい』が 20.6%、「どちらともいえない」が 16.3%となっています。

性別では、男女ともに『暮らしやすい』が 6 割強、『暮らしにくい』が 2 割前後と大差はみられません。

年代別では、70 代以上で『暮らしやすい』が 75.6%、60 代で 65.5%と、他の年代と比べて高くなっています。一方、30 代で『暮らしにくい』が 27.8%と、他の年代と比べて高くなっています。

地域別では、『暮らしやすい』は小野沢の 52.9%を除いて、いずれも 6 割程度となっています。



問 11 あなたは今後も朝日村に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

本設問の選択肢は、以下のとおり合算して表記しています。

『住み続けたい』 …「1. ずっと住み続けたい」と「2. 当分は住んでいたい」の合算

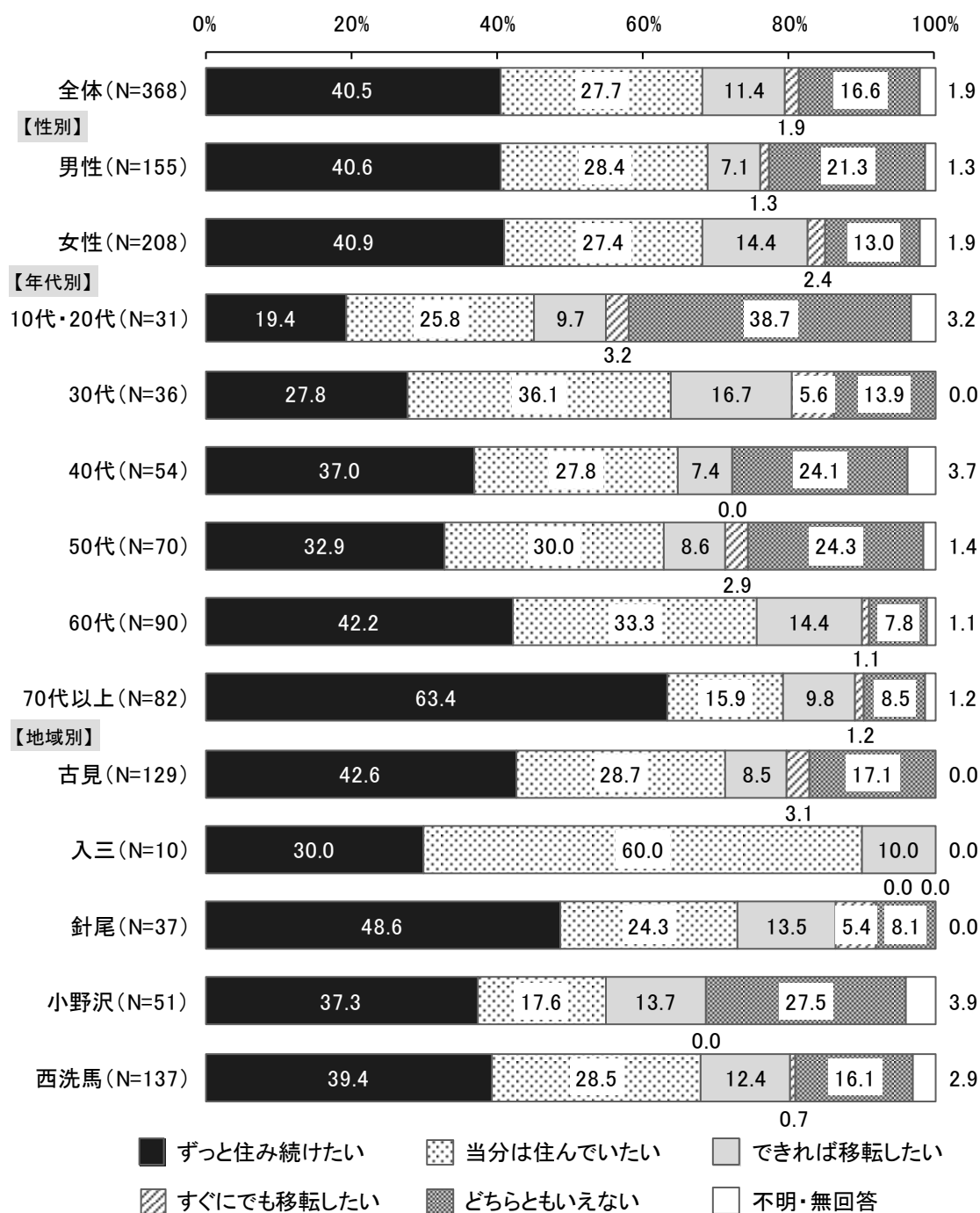
『移転したい』 …「3. できれば移転したい」と「4. すぐにでも移転したい」の合算

全体では『住み続けたい』が68.2%、『移転したい』が13.3%、「どちらともいえない」が16.6%となっています。

性別では、男女ともに『住み続けたい』は7割弱である一方で、『移転したい』が女性で16.8%と、男性と比べて8.4ポイント高くなっています。

年代別では、30代で『移転したい』が22.3%と、他の年代と比べて高くなっています。

地域別では、針尾で『移転したい』が18.9%と、他の地域と比べて高くなっています。

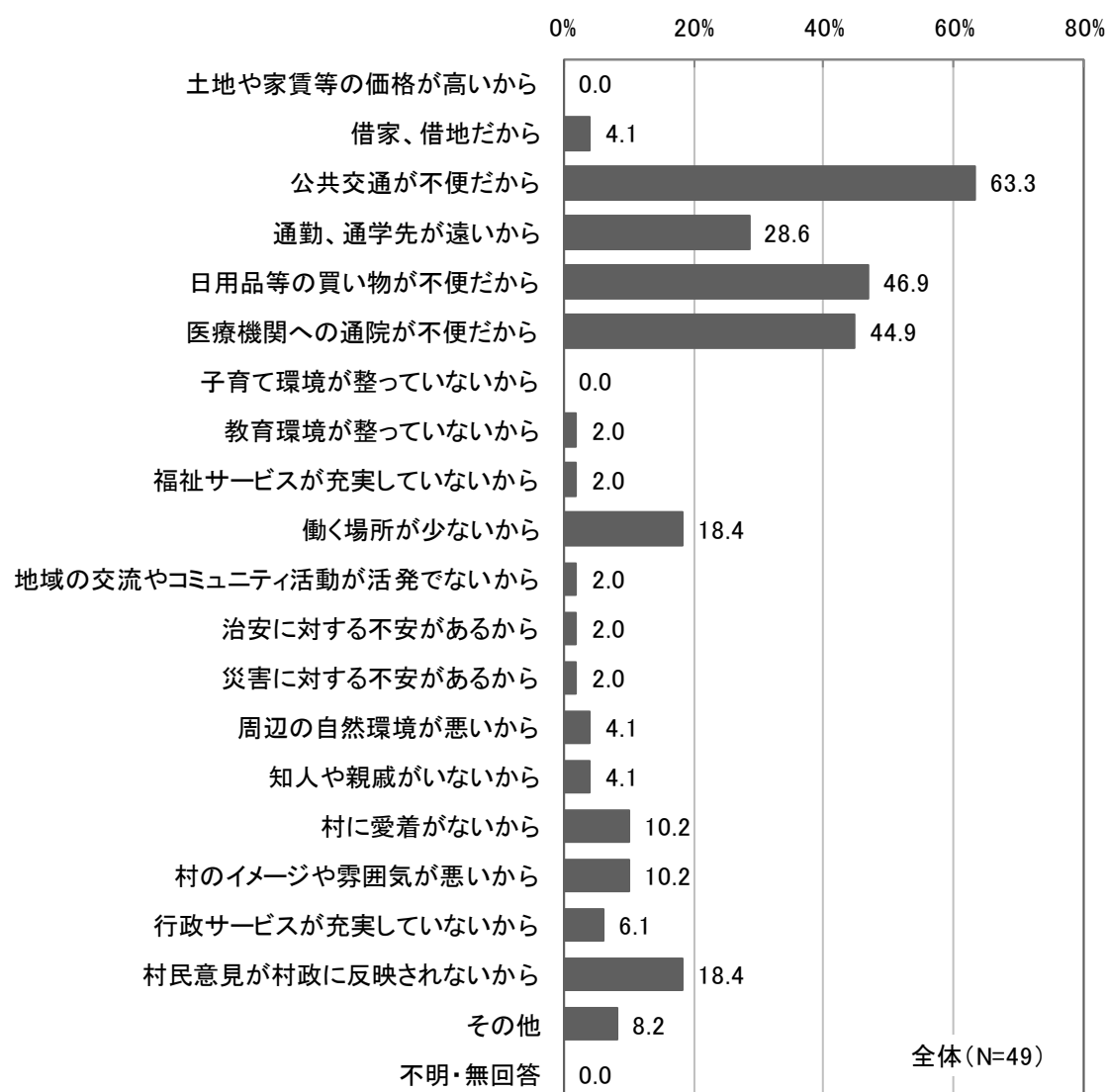


問 11 で「3. できれば移転したい」または「4. すぐにでも移転したい」と回答した方

問 12 朝日村から移転したい理由は何ですか。(○は3つまで)

全体では「公共交通が不便だから」が 63.3%と最も高く、次いで「日用品等の買い物が不便だから」が 46.9%、「医療機関への通院が不便だから」が 44.9%となっています。

性別では、女性で「公共交通が不便だから」「働く場所が少ないから」が、男性で「通勤、通学先が遠いから」が、それぞれ他方と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位: %)

区分		N=	土地や家賃等の価格が高いから	借家、借地だから	公共交通が不便だから	通勤、通学先が遠いから	日用品等の買い物が不便だから	医療機関への通院が不便だから	子育て環境が整っていないから	教育環境が整っていないから	福祉サービスが充実していないから	働く場所が少ないから	地域の交流やコミュニティ活動が活発でないから
性別	男性	13	0.0	0.0	53.8	53.8	53.8	38.5	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7
	女性	35	0.0	2.9	68.6	20.0	45.7	48.6	0.0	0.0	2.9	22.9	0.0
年代別	10代・20代	4	0.0	0.0	50.0	75.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	8	0.0	0.0	62.5	75.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	40代	4	0.0	0.0	50.0	25.0	75.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0
	50代	8	0.0	0.0	75.0	37.5	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
	60代	14	0.0	7.1	71.4	0.0	42.9	64.3	0.0	0.0	0.0	21.4	0.0
	70代以上	9	0.0	0.0	66.7	0.0	66.7	77.8	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
地域別	古見	15	0.0	0.0	73.3	33.3	46.7	33.3	0.0	6.7	0.0	13.3	6.7
	入三	1	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	針尾	7	0.0	0.0	42.9	42.9	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0
	小野沢	7	0.0	0.0	71.4	14.3	28.6	71.4	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0
	西洗馬	18	0.0	5.6	66.7	22.2	55.6	50.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0

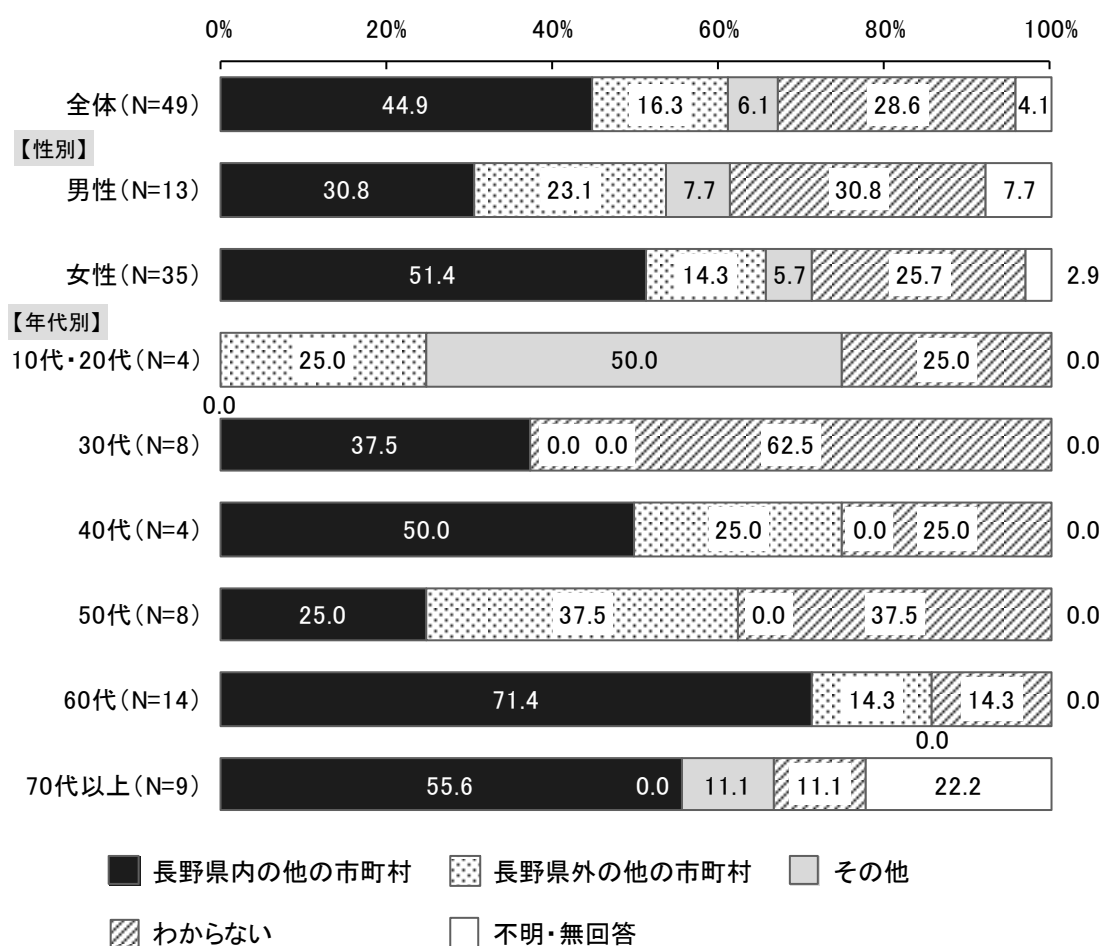
区分		N=	治安に対する不安があるから	災害に対する不安があるから	周辺の自然環境が悪いから	知人や親戚がいないから	村に愛着がないから	村のイメージや雰囲気が悪いから	行政サービスが充実していないから	村民意見が村政に反映されないから	その他	不明・無回答
性別	男性	13	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	23.1	15.4	0.0
	女性	35	2.9	2.9	5.7	5.7	11.4	14.3	8.6	17.1	5.7	0.0
年代別	10代・20代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	30代	8	12.5	0.0	25.0	0.0	12.5	12.5	12.5	37.5	0.0	0.0
	40代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	50代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0
	60代	14	0.0	7.1	0.0	0.0	14.3	21.4	7.1	21.4	7.1	0.0
	70代以上	9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
地域別	古見	15	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7	6.7	6.7	13.3	13.3	0.0
	入三	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	針尾	7	0.0	0.0	0.0	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
	小野沢	7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0
	西洗馬	18	0.0	0.0	5.6	0.0	11.1	16.7	11.1	33.3	0.0	0.0

問 11 で「3. できれば移転したい」または「4. すぐにでも移転したい」と回答した方

問 13 あなたが移転したい場所を教えてください。(○は1つ)

全体では「長野県内の他の市町村」が 44.9%と最も高く、次いで「わからない」が 28.6%となっています。

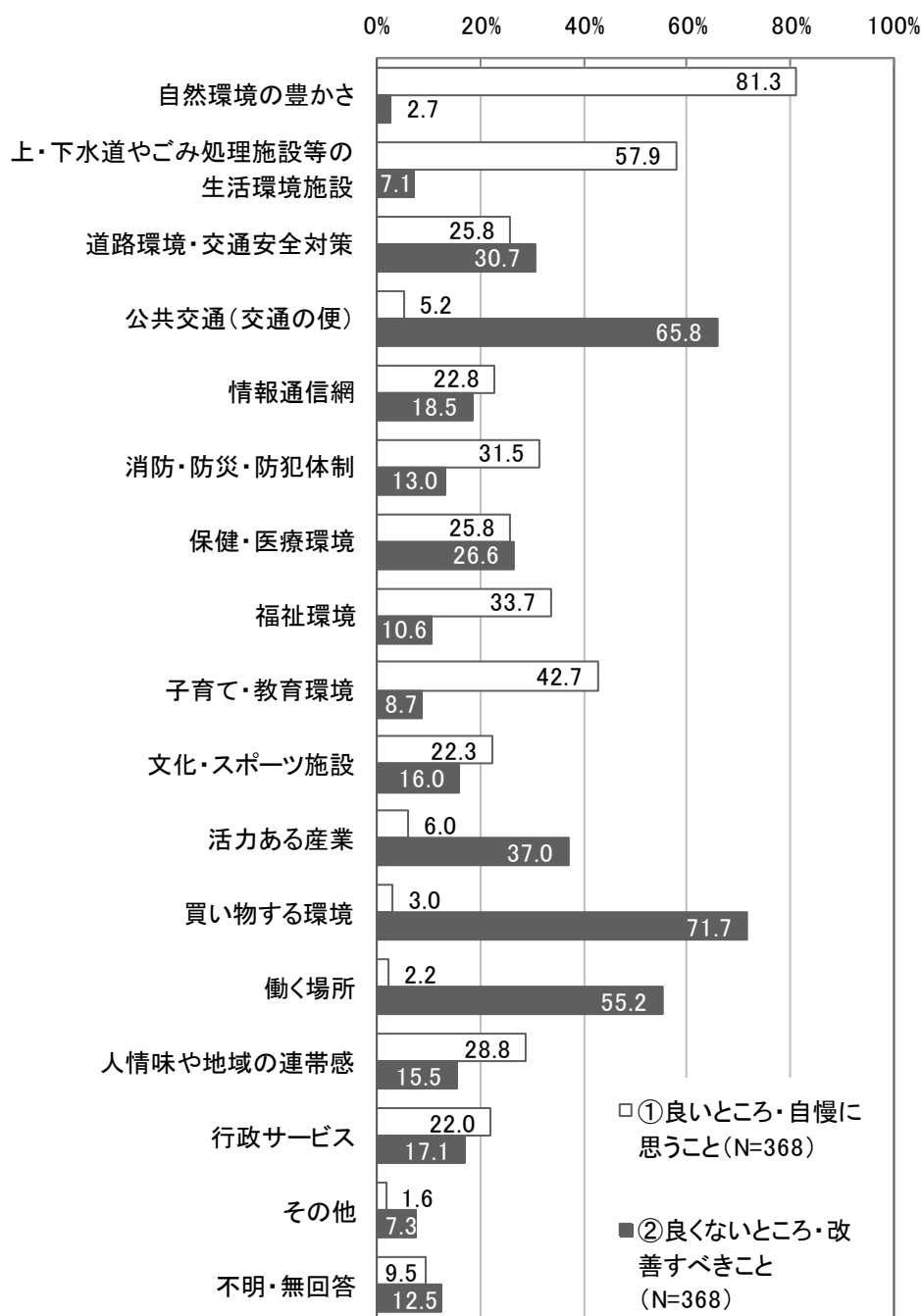
性別では、女性で「長野県内の他の市町村」が 51.4%と、男性と比べて 20.6 ポイント高くなっています。



問 14 あなたが考える朝日村の「①良いところ・自慢に思うこと」「②良くないところ・改善すべきこと」はそれぞれ何ですか。（それぞれ〇はいくつでも）

良いところ・自慢に思うことについて、全体では「自然環境の豊かさ」が 81.3%と最も高く、次いで「上・下水道やごみ処理施設等の生活環境施設」が 57.9%、「子育て・教育環境」が 42.7%となっています。

良くないところ・改善すべきことについて、全体では「買い物する環境」が 71.7%と最も高く、次いで「公共交通（交通の便）」が 65.8%、「働く場所」が 55.2%となっています。



問 14①良いところ・自慢に思うこと

性別では、男性で「人情味や地域の連帯感」が 63.2%と、女性と比べて 13.2 ポイント高くなっています。

年代別では、10 代・20 代で「情報通信網」が、30 代で「道路環境・交通安全対策」が、それぞれ他の年代と比べて低くなっています。

地域別では、特に「道路環境・交通安全対策」「情報通信網」「文化・スポーツ施設」について地域差がみられます。

■クロス集計集

(単位: %)

区分		N=	自然環境の豊かさ	上・下水道やごみ処理施設等の整備	道路環境・交通安全対策	公共交通(交通の便)	情報通信網	消防・防災・防犯体制	保健・医療環境	福祉環境	子育て・教育環境	文化・スポーツ施設	活力ある産業
性別	男性	155	83.9	63.2	28.4	7.1	24.5	33.5	28.4	39.4	43.2	27.7	5.8
	女性	208	80.3	54.8	23.6	3.8	22.1	30.8	24.0	29.8	42.8	18.8	6.3
年代別	10代・20代	31	87.1	48.4	32.3	9.7	9.7	29.0	25.8	38.7	58.1	29.0	9.7
	30代	36	88.9	47.2	16.7	5.6	25.0	33.3	27.8	38.9	55.6	19.4	11.1
	40代	54	87.0	50.0	29.6	7.4	24.1	31.5	22.2	31.5	55.6	29.6	5.6
	50代	70	81.4	55.7	30.0	5.7	25.7	31.4	25.7	30.0	35.7	18.6	2.9
	60代	90	75.6	64.4	25.6	2.2	21.1	32.2	25.6	33.3	40.0	22.2	3.3
	70代以上	82	78.0	67.1	22.0	4.9	25.6	32.9	29.3	36.6	34.1	20.7	8.5
地域別	古見	129	84.5	58.1	27.9	5.4	27.9	35.7	29.5	37.2	42.6	27.1	7.0
	入三	10	70.0	60.0	10.0	0.0	10.0	30.0	10.0	20.0	40.0	0.0	0.0
	針尾	37	75.7	64.9	32.4	0.0	21.6	40.5	29.7	35.1	43.2	35.1	10.8
	小野沢	51	78.4	62.7	23.5	9.8	37.3	35.3	23.5	39.2	43.1	21.6	5.9
	西洗馬	137	81.8	54.7	24.1	5.1	14.6	24.8	24.1	29.9	43.8	16.8	4.4

区分		N=	環境買い物する	働く場所	人情味や地域の連帯感	ス行政サービ	その他	答 不明・無回
性別	男性	155	2.6	1.3	36.8	27.1	0.0	7.1
	女性	208	2.9	2.9	23.6	18.3	2.9	11.1
年代別	10代・20代	31	0.0	3.2	32.3	22.6	3.2	6.5
	30代	36	8.3	5.6	36.1	16.7	5.6	8.3
	40代	54	1.9	1.9	31.5	27.8	1.9	9.3
	50代	70	1.4	1.4	30.0	15.7	0.0	10.0
	60代	90	1.1	1.1	27.8	21.1	0.0	8.9
	70代以上	82	6.1	2.4	24.4	28.0	2.4	11.0
地域別	古見	129	5.4	4.7	26.4	27.1	1.6	7.0
	入三	10	0.0	0.0	40.0	10.0	0.0	0.0
	針尾	37	2.7	0.0	37.8	24.3	0.0	10.8
	小野沢	51	3.9	2.0	25.5	21.6	2.0	11.8
	西洗馬	137	0.7	0.7	29.9	18.2	2.2	10.9

問 14②良くないところ・改善すべきこと

性別では、男性で「活力ある産業」「働く場所」「行政サービス」が、女性と比べて10ポイントを超えて高くなっています。

年代別では、30代で「公共交通（交通の便）」が、10代・20代で「働く場所」「買い物する環境」がそれぞれ8割を超えており、他の年代と比べて高くなっています。

地域別では、針尾及び西洗馬で「買い物する環境」が8割弱と、他の地域と比べて高くなっています。

■クロス集計集

(単位: %)

区分		N=	自然環境の豊かさ	上・下水道やごみ処理施設等の整備状況	道路環境・交通安全対策	公共交通（交通の便）	情報通信網	消防・防災・防犯体制	保健・医療環境	福祉環境	子育て・教育環境	文化・スポーツ施設	活力ある産業
性別	男性	155	2.6	6.5	32.9	68.4	21.9	17.4	31.0	10.3	12.9	20.0	47.7
	女性	208	1.9	7.2	28.8	64.9	15.9	9.6	23.6	10.6	5.8	13.0	29.3
年代別	10代・20代	31	3.2	12.9	41.9	61.3	38.7	16.1	25.8	12.9	9.7	16.1	45.2
	30代	36	2.8	11.1	47.2	86.1	25.0	22.2	36.1	5.6	8.3	22.2	36.1
	40代	54	0.0	7.4	29.6	68.5	18.5	11.1	27.8	14.8	11.1	20.4	44.4
	50代	70	2.9	4.3	21.4	70.0	14.3	12.9	25.7	18.6	11.4	21.4	38.6
	60代	90	2.2	7.8	32.2	71.1	18.9	13.3	23.3	7.8	11.1	12.2	36.7
	70代以上	82	3.7	4.9	26.8	48.8	12.2	9.8	26.8	6.1	2.4	11.0	29.3
地域別	古見	129	2.3	7.0	26.4	69.8	16.3	11.6	30.2	12.4	11.6	14.0	39.5
	入三	10	0.0	0.0	20.0	40.0	10.0	10.0	20.0	10.0	10.0	20.0	20.0
	針尾	37	2.7	5.4	29.7	67.6	18.9	10.8	24.3	10.8	8.1	10.8	29.7
	小野沢	51	7.8	2.0	33.3	54.9	9.8	13.7	25.5	7.8	5.9	17.6	45.1
	西洗馬	137	0.7	10.2	35.8	68.6	24.8	15.3	24.8	10.2	7.3	19.0	35.0

区分		N=	買い物する環境	働く場所	人情味や地域の連帯感	行政サービス	その他	答 不明・無回答
性別	男性	155	74.2	63.9	16.8	23.9	5.8	10.3
	女性	208	70.7	49.5	14.4	12.0	8.7	13.5
年代別	10代・20代	31	87.1	71.0	12.9	22.6	6.5	6.5
	30代	36	72.2	61.1	13.9	27.8	11.1	2.8
	40代	54	77.8	64.8	20.4	18.5	5.6	9.3
	50代	70	72.9	58.6	15.7	22.9	12.9	12.9
	60代	90	67.8	48.9	14.4	12.2	5.6	11.1
	70代以上	82	65.9	45.1	14.6	8.5	3.7	20.7
地域別	古見	129	65.9	51.9	18.6	15.5	7.8	11.6
	入三	10	50.0	80.0	10.0	20.0	20.0	10.0
	針尾	37	78.4	54.1	16.2	16.2	5.4	16.2
	小野沢	51	66.7	62.7	9.8	19.6	2.0	19.6
	西洗馬	137	79.6	54.0	14.6	16.8	8.8	8.8

（３）村民の皆様と役場の関わり方について

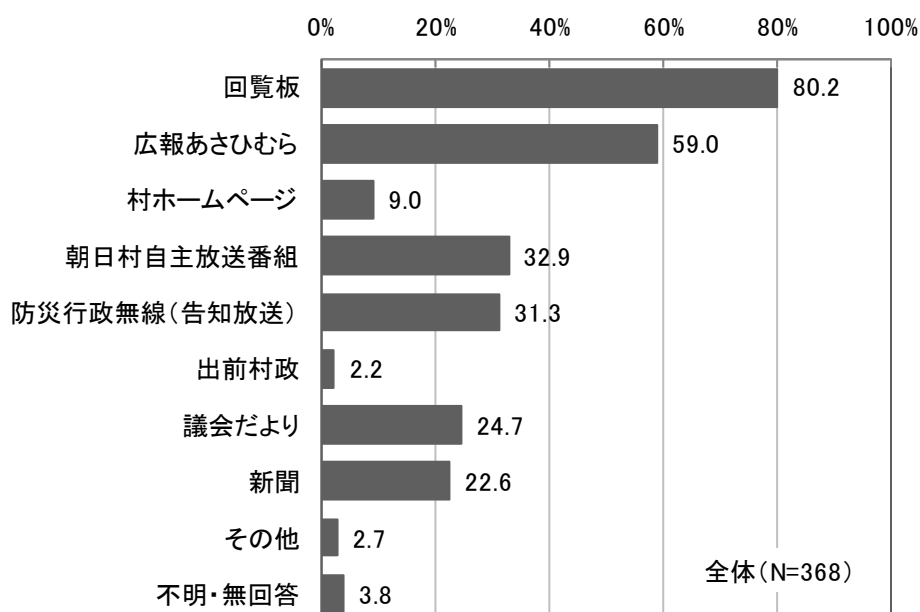
問 15 あなたは、村の行政情報をどこから入手していますか。（〇はいくつでも）

全体では「回覧板」が 80.2%と最も高く、次いで「広報あさひむら」が 59.0%、「朝日村自主放送番組」が 32.9%となっています。

性別では、女性で「朝日村自主放送番組」が 37.5%と、男性と比べて 9.8 ポイント高くなっています。

年代別では、50 代以上で「回覧板」が 8 割強と、40 代以下に比べて高くなっています。なお、「村ホームページ」については 40 代が最も高いものの、20.4%にとどまっています。

地域別では、入三及び針尾で「朝日村自主放送番組」が 5 割以上と、他の地域と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		N=	回覧板	広報あさひむら	村ホームページ	朝日村自主放送番組	防災行政無線 (告知放送)	出前村政	議会だより	新聞	その他	不明・無回答
性別	男性	155	77.4	63.2	10.3	27.7	30.3	3.9	24.5	25.2	3.9	3.2
	女性	208	82.7	56.3	7.7	37.5	32.2	1.0	25.0	20.7	1.9	3.8
年代別	10代・20代	31	71.0	38.7	16.1	6.5	25.8	3.2	6.5	22.6	3.2	9.7
	30代	36	66.7	52.8	5.6	38.9	33.3	0.0	11.1	13.9	0.0	2.8
	40代	54	75.9	57.4	20.4	16.7	29.6	0.0	18.5	11.1	3.7	5.6
	50代	70	81.4	65.7	14.3	27.1	25.7	2.9	17.1	22.9	7.1	1.4
	60代	90	85.6	58.9	2.2	36.7	36.7	1.1	31.1	20.0	1.1	3.3
	70代以上	82	86.6	65.9	2.4	53.7	31.7	4.9	40.2	36.6	1.2	2.4
地域別	古見	129	82.2	54.3	11.6	27.9	31.8	0.8	20.2	20.9	3.1	1.6
	入三	10	60.0	50.0	0.0	50.0	20.0	0.0	20.0	40.0	10.0	0.0
	針尾	37	75.7	67.6	13.5	51.4	24.3	2.7	37.8	27.0	2.7	2.7
	小野沢	51	86.3	60.8	7.8	39.2	37.3	3.9	37.3	29.4	2.0	2.0
	西洗馬	137	79.6	62.0	5.8	29.9	30.7	2.9	21.2	19.0	2.2	6.6

問 16 あなたは、行政情報について十分に入手できていると感じますか。(○は1つ)

本設問の選択肢は、以下のとおり合算して表記しています。

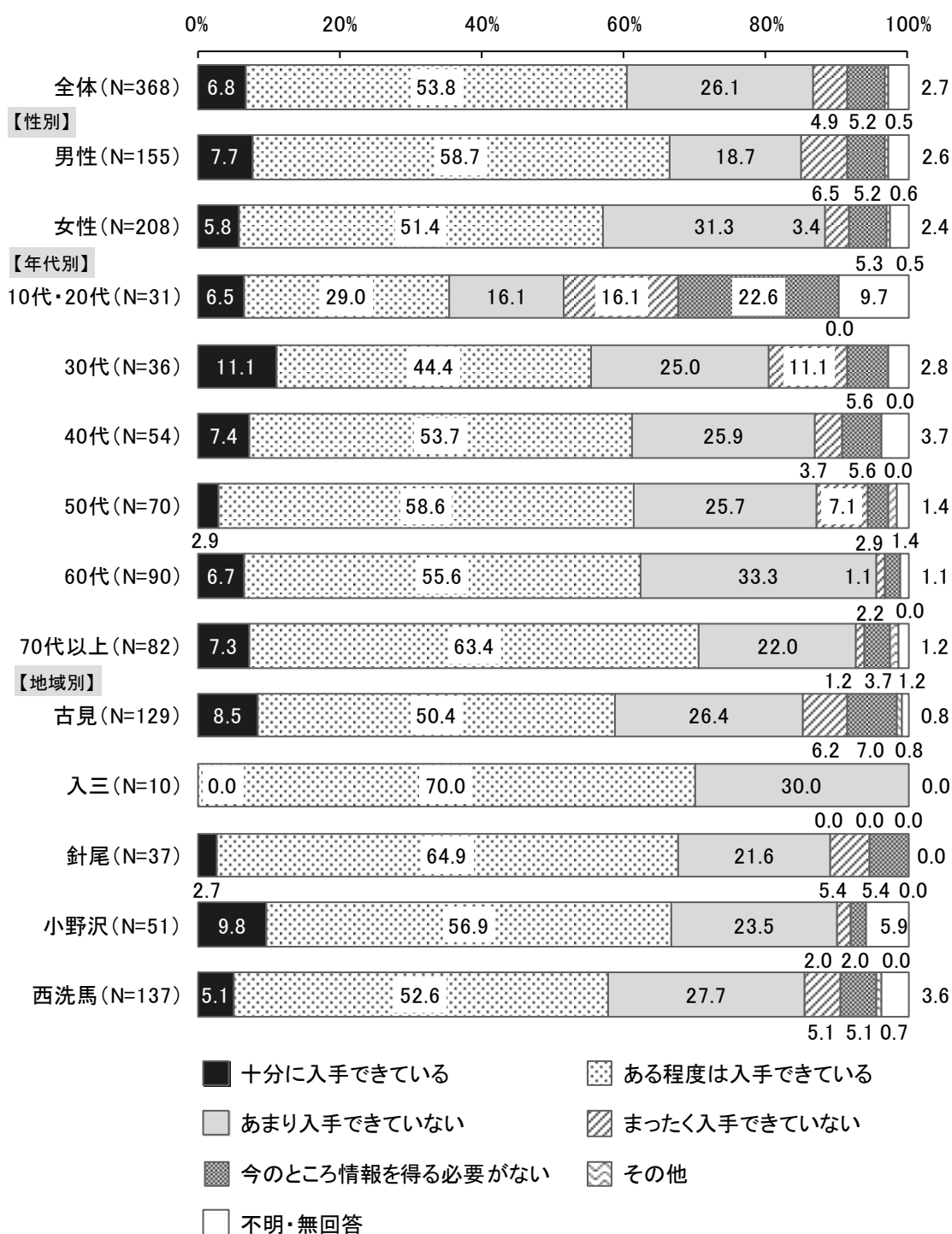
『入手できている』 …「1. 十分に入手できている」と「2. ある程度は入手できている」の合算
『入手できていない』 …「3. あまり入手できていない」と「4. まったく入手できていない」の合算

全体では『入手できている』が60.6%、『入手できていない』が31.0%、「今のところ情報を得る必要がない」が5.2%となっています。

性別では、女性で『入手できていない』が34.7%と、男性と比べて9.5ポイント高くなっています。

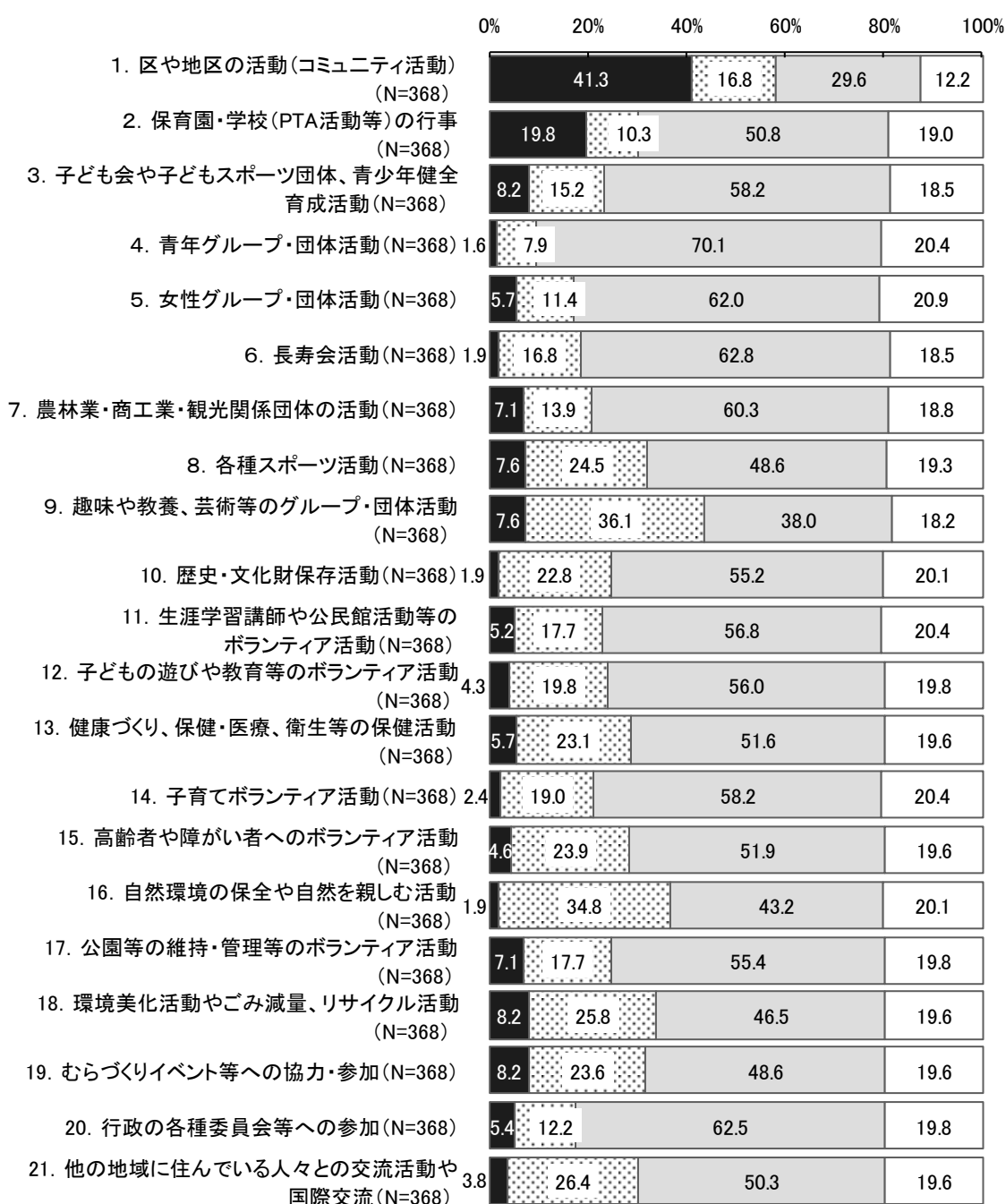
年代別では、10代・20代、30代、50代及び60代で『入手できていない』が3割強と高くなっています。

地域別では、古見及び西洗馬で『入手できていない』が3割強と高くなっています。



問 17 むらづくり活動についてお聞きします。何らかのグループや組織に加わって、むらづくり活動に参加していますか。また、今後、参加してみたい活動はありますか。次のうちから、項目ごとにあてはまる番号を選んで、○を1つつけてください。

全体では「現在参加している」が「1. 区や地区の活動（コミュニティ活動）」で41.3%と最も高く、次いで「2. 保育園・学校（PTA活動等）の行事」が19.8%となっています。その他の活動についてはいずれも1割未満となっているものの、このうち「今後参加してみたい」が「9. 趣味や教養、芸術等のグループ・団体活動」「16. 自然環境の保全や自然を親しむ活動」でそれぞれ3割を超えています。



■ 現在参加している ▨ 今後参加してみたい ▩ 参加を希望しない □ 不明・無回答

問 17 の「1. 区や地区の活動（コミュニティ活動）」で、「3. 参加を希望しない」と回答した方

問 18 区や地区の活動（コミュニティ活動）に参加を希望しない主な理由は何ですか。

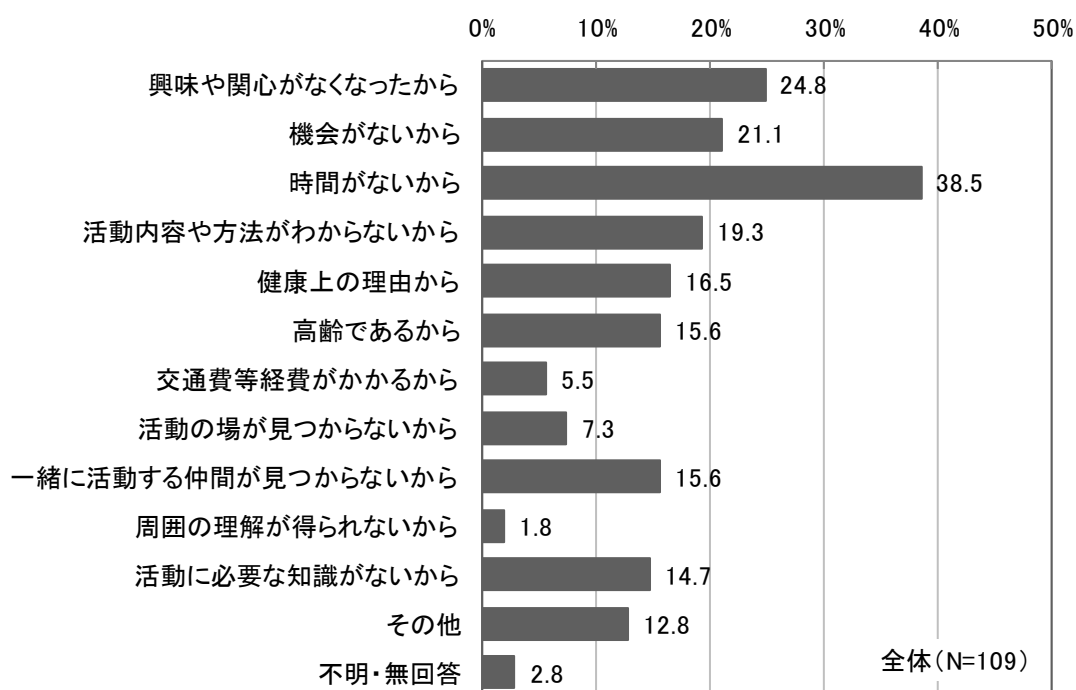
（○はいくつでも）

全体では「時間がないから」が 38.5%と最も高く、次いで「興味や関心がなくなったから」が 24.8%、「機会がないから」が 21.1%となっています。

性別では、男性で「興味や関心がなくなったから」が 35.7%と、女性と比べて 17.2 ポイント高くなっています。

年代別では、40代で「興味や関心がなくなったから」が、10代・20代、40代及び50代で「機会がないから」が、それぞれ他の年代と比べて高くなっています。

地域別では、西洗馬で「機会がないから」「活動内容や方法がわからないから」が、他の地域と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位: %)

区分		N=	興味や関心がなくなつたから	機会がないから	時間がないから	活動内容や方法がわからないから	健康上の理由から	高齢であるから	交通費等経費がかかるから	活動の場が見つからないから	一緒に活動する仲間が見つからないから	周囲の理解が得られないから	活動に必要な知識がないから
性別	男性	42	35.7	21.4	45.2	14.3	16.7	19.0	4.8	9.5	11.9	2.4	14.3
	女性	65	18.5	20.0	35.4	23.1	16.9	13.8	6.2	6.2	18.5	1.5	15.4
年代別	10代・20代	14	21.4	42.9	64.3	21.4	7.1	0.0	7.1	7.1	21.4	0.0	21.4
	30代	16	25.0	6.3	56.3	31.3	6.3	0.0	18.8	12.5	25.0	6.3	18.8
	40代	13	38.5	38.5	38.5	30.8	0.0	0.0	7.7	7.7	30.8	0.0	15.4
	50代	14	28.6	42.9	57.1	7.1	7.1	0.0	0.0	14.3	21.4	0.0	7.1
	60代	26	19.2	15.4	34.6	23.1	19.2	11.5	3.8	7.7	7.7	3.8	23.1
	70代以上	25	24.0	0.0	8.0	8.0	40.0	56.0	0.0	0.0	4.0	0.0	4.0
地域別	古見	46	23.9	19.6	45.7	13.0	10.9	10.9	2.2	10.9	21.7	4.3	13.0
	入三	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	針尾	12	41.7	0.0	16.7	8.3	33.3	33.3	16.7	8.3	0.0	0.0	25.0
	小野沢	9	33.3	22.2	22.2	22.2	33.3	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	西洗馬	39	20.5	28.2	43.6	30.8	15.4	12.8	7.7	5.1	17.9	0.0	7.7

区分		N=	その他	不明・無回答
性別	男性	42	14.3	4.8
	女性	65	12.3	0.0
年代別	10代・20代	14	14.3	0.0
	30代	16	12.5	0.0
	40代	13	30.8	0.0
	50代	14	7.1	14.3
	60代	26	11.5	3.8
	70代以上	25	8.0	0.0
地域別	古見	46	15.2	6.5
	入三	2	50.0	0.0
	針尾	12	16.7	0.0
	小野沢	9	22.2	0.0
	西洗馬	39	5.1	0.0

問 19 あなたは、今後どのような形でむらづくりに参加したいと思いますか。

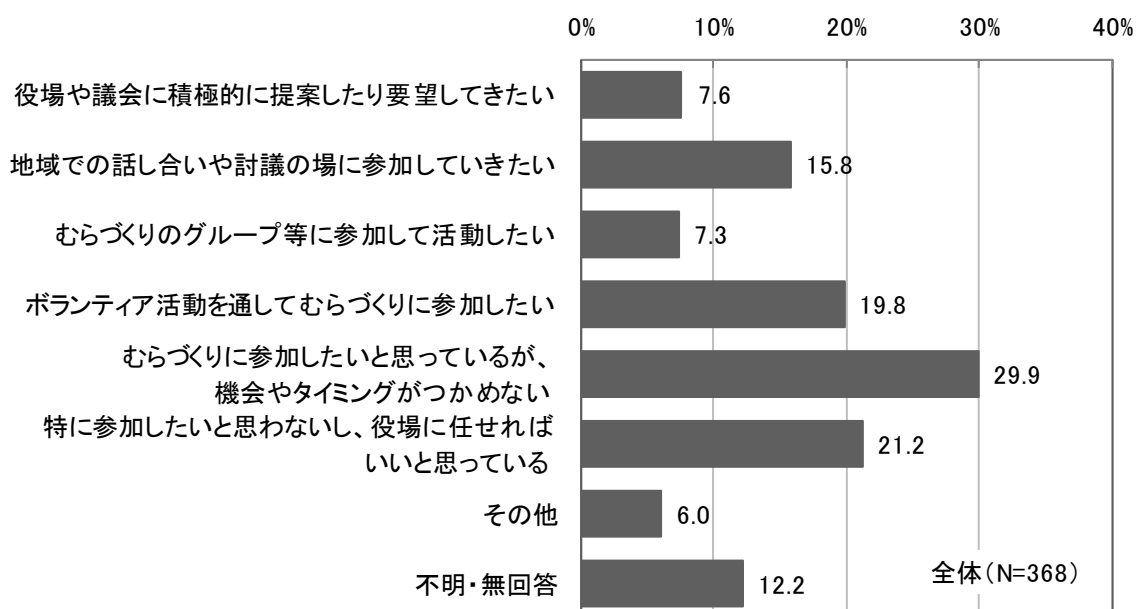
(○はいくつでも)

全体では「むらづくりに参加したいと思っているが、機会やタイミングがつかめない」が 29.9%と最も高く、次いで「特に参加したいと思わないし、役場に任せればよいと思っている」が 21.2%、「ボランティア活動を通してむらづくりに参加したい」が 19.8%となっています。

性別では、男性で「地域での話し合いや討議の場に参加していきたい」が 25.8%と、女性と比べて 17.6 ポイント高くなっています。

年代別では、50 代以下で「むらづくりに参加したいと思っているが、機会やタイミングがつかめない」が 3 割強と高くなっています。一方で、10 代・20 代及び 40 代で「特に参加したいと思わないし、役場に任せればよいと思っている」が 3 割強と高くなっています。

地域別では、針尾を除いた地区で「むらづくりに参加したいと思っているが、機会やタイミングがつかめない」が 3 割前後となっています。



■クロス集計集

(単位: %)

区分		N=	役場や議会に積極的に提案 したり要望してきた	地域での話し合いや討議の 場に参加していきたい	むらづくりのグループ等に 参加して活動したい	ボランティア活動を通してむ らづくりに参加したい	むらづくりに参加したいと 思っているが機会やタイミン グがつかめない	特に参加したいと思わない し、役場に任せればいいと思 っている	その他	不明・無回答
性別	男性	155	11.0	25.8	8.4	21.9	27.7	20.6	3.2	8.4
	女性	208	4.8	8.2	6.7	18.3	31.7	21.6	8.2	14.9
年代別	10代・20代	31	9.7	6.5	3.2	16.1	48.4	32.3	3.2	3.2
	30代	36	11.1	13.9	8.3	11.1	38.9	13.9	8.3	8.3
	40代	54	3.7	18.5	5.6	13.0	35.2	31.5	7.4	7.4
	50代	70	1.4	21.4	7.1	22.9	31.4	17.1	4.3	12.9
	60代	90	5.6	13.3	12.2	26.7	28.9	14.4	6.7	11.1
	70代以上	82	13.4	15.9	4.9	20.7	15.9	22.0	6.1	22.0
地域別	古見	129	9.3	19.4	7.8	17.8	31.8	20.9	5.4	10.9
	入三	10	10.0	10.0	0.0	20.0	30.0	30.0	10.0	0.0
	針尾	37	8.1	10.8	16.2	24.3	21.6	29.7	8.1	8.1
	小野沢	51	5.9	9.8	5.9	11.8	29.4	19.6	5.9	23.5
	西洗馬	137	5.8	16.1	5.8	24.1	30.7	18.2	5.8	11.7

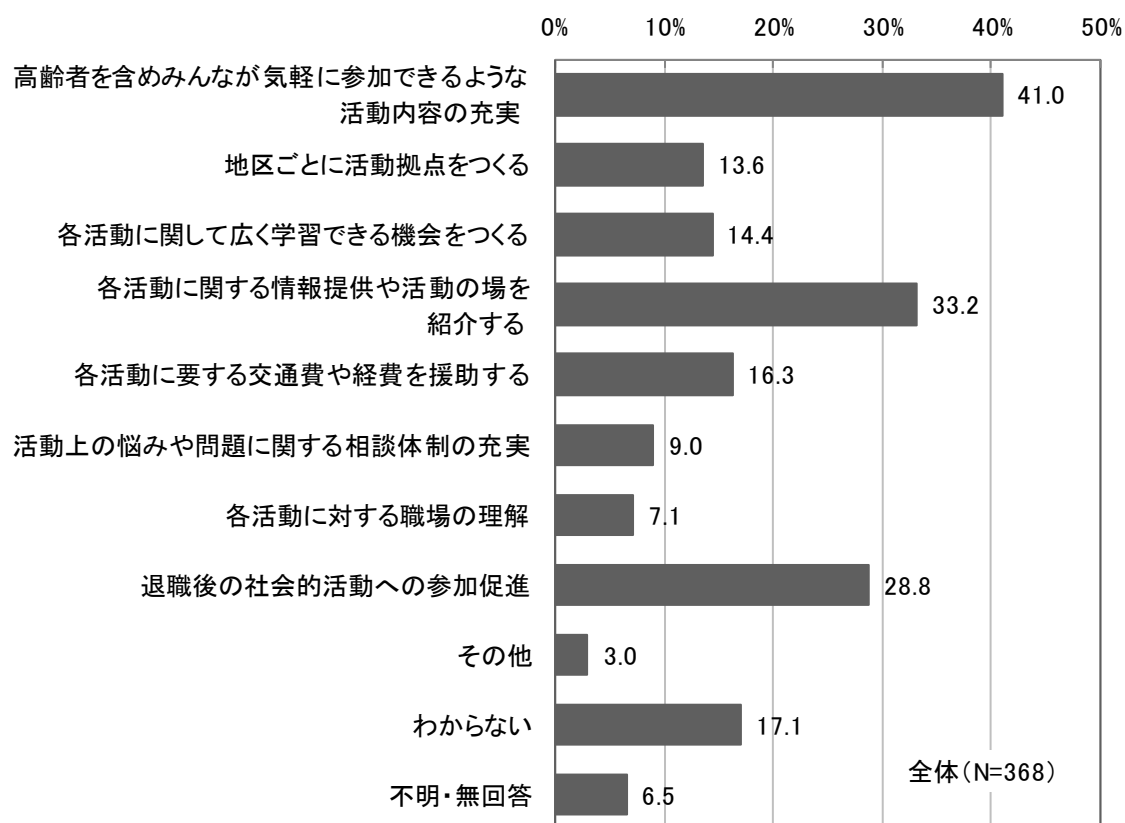
問 20 あなたは、今後、むらづくり活動が活発になるためにはどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

全体では「高齢者を含めみんなが気軽に参加できるような活動内容の充実」が 41.0%と最も高く、次いで「各活動に関する情報提供や活動の場を紹介する」が 33.2%、「退職後の社会的活動への参加促進」が 28.8%となっています。

性別では、男性で「退職後の社会的活動への参加促進」が 33.5%と、女性と比べて 8.0ポイント高くなっています。

年代別では、40代及び50代で「退職後の社会的活動への参加促進」が4割前後と高くなっています。

地域別では、小野沢で「各活動に関する情報提供や活動の場を紹介する」が 47.1%と、他の地域と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		N=	高齢者を含めみんなが気軽に 加できるような活動内容の充実	地区ごとに活動拠点をつくる	各活動に関して広く学習できる 機会をつくる	各活動に関する情報提供や活動 の場を紹介する	各活動に要する交通費や経費を 援助する	活動上の悩みや問題に関する相 談体制の充実	各活動に対する職場の理解	退職後の社会的活動への参加促進	その他	わからない	不明・無回答
性別	男性	155	38.1	13.5	18.7	31.6	18.1	8.4	7.1	33.5	1.9	15.5	5.8
	女性	208	42.8	13.0	11.1	34.6	15.4	9.6	7.2	25.5	3.4	18.3	7.2
年代別	10代・20代	31	16.1	3.2	19.4	35.5	19.4	22.6	19.4	9.7	6.5	25.8	3.2
	30代	36	27.8	8.3	8.3	41.7	22.2	11.1	11.1	22.2	5.6	22.2	5.6
	40代	54	37.0	5.6	11.1	24.1	16.7	7.4	14.8	38.9	1.9	24.1	1.9
	50代	70	32.9	18.6	12.9	31.4	22.9	11.4	5.7	42.9	5.7	17.1	2.9
	60代	90	47.8	14.4	20.0	37.8	12.2	5.6	2.2	32.2	2.2	12.2	7.8
	70代以上	82	56.1	18.3	13.4	30.5	12.2	6.1	2.4	17.1	0.0	12.2	13.4
地域別	古見	129	42.6	9.3	15.5	31.0	19.4	8.5	8.5	32.6	3.1	14.7	4.7
	入三	10	40.0	10.0	40.0	20.0	0.0	20.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0
	針尾	37	43.2	10.8	16.2	27.0	13.5	5.4	5.4	27.0	0.0	27.0	10.8
	小野沢	51	49.0	17.6	19.6	47.1	9.8	9.8	3.9	21.6	0.0	17.6	7.8
	西洗馬	137	35.0	16.1	9.5	32.1	18.2	9.5	7.3	29.9	5.1	16.8	7.3

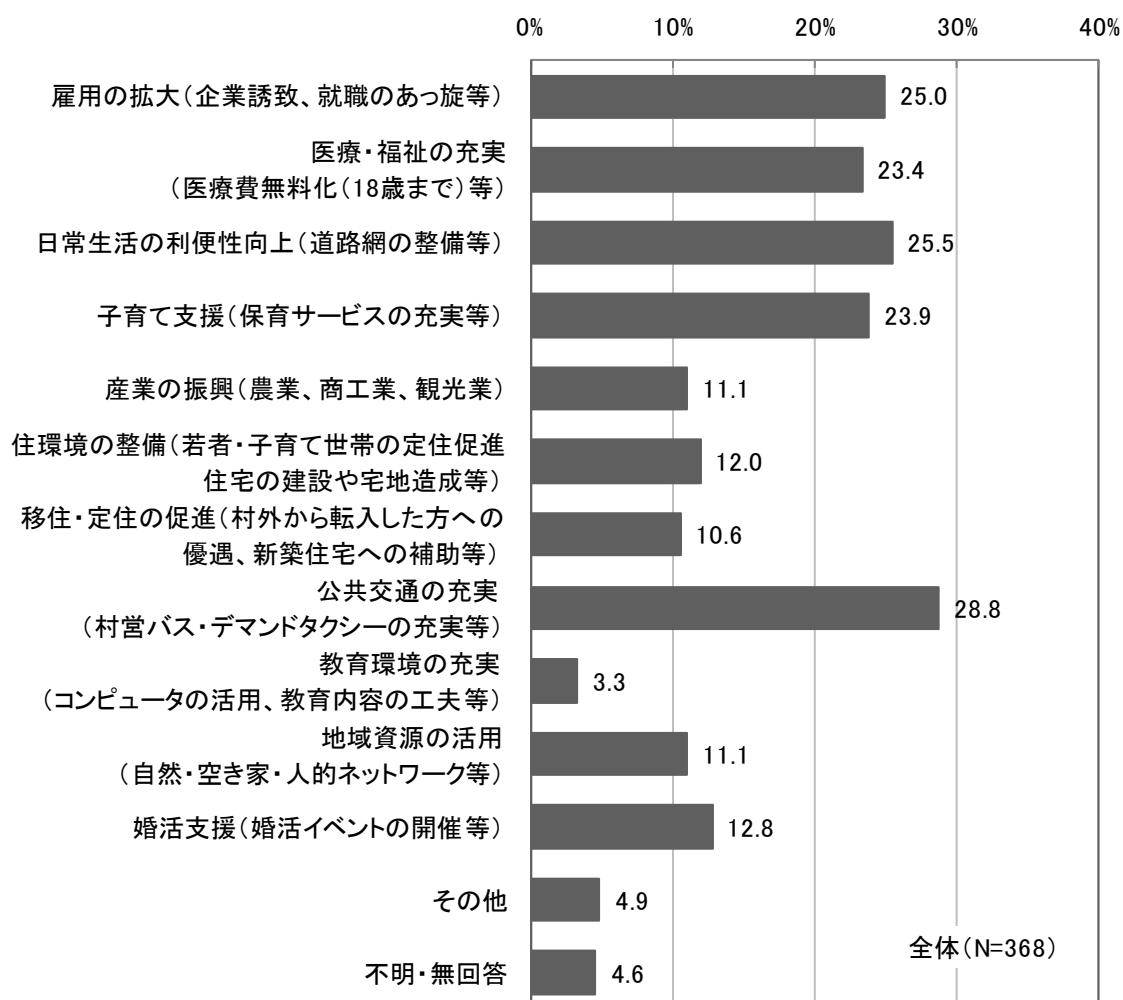
問 21 あなたは、少子化等に対する人口確保策として重要と思われるものは何ですか。

(○は2つまで)

全体では「公共交通の充実（村営バス・デマンドタクシーの充実等）」が 28.8%と最も高く、次いで「日常生活の利便性向上（道路網の整備等）」が 25.5%、「雇用の拡大（企業誘致、就職のあっ旋等）」が 25.0%となっています。

性別では、男性で「雇用の拡大（企業誘致、就職のあっ旋等）」が 32.9%と、女性と比べて 14.6 ポイント高くなっています。

年代別では、10 代・20 代で「子育て支援（保育サービスの充実等）」が、10 代・20 代及び 30 代で「医療・福祉の充実（医療費無料化（18 歳まで）等）」が、40 代で「日常生活の利便性向上（道路網の整備等）」が、それぞれ他の年代と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位: %)

区分		N=	雇用の拡大 (企業誘致、就職のあつ旋等)	医療・福祉の充実 (医療費無料化(18歳まで)等)	日常生活の利便性向上 (道路網の整備等)	子育て支援 (保育サービスの充実等)	産業の振興(農業、商工業、観光業)	住環境の整備(若者・子育て世帯の 定住促進住宅の建設や宅地造成等)	移住・定住の促進(村外から転入し た方への優遇、新築住宅への補助等)	公共交通の充実(村営バス・デマンド タクシーの充実等)	教育環境の充実(コンピュータの活 用、教育内容の工夫等)	地域資源の活用(自然・空き家・人的 ネットワーク等)	婚活支援 (婚活イベントの開催等)
性別	男性	155	32.9	20.6	26.5	23.9	13.5	16.8	15.5	29.0	2.6	8.4	14.8
	女性	208	18.3	25.5	25.5	23.6	9.1	8.7	7.2	28.8	3.8	13.5	11.1
年代別	10代・20代	31	16.1	38.7	19.4	45.2	12.9	19.4	9.7	22.6	3.2	0.0	9.7
	30代	36	22.2	41.7	25.0	25.0	2.8	11.1	16.7	22.2	5.6	5.6	5.6
	40代	54	27.8	27.8	35.2	35.2	18.5	5.6	9.3	33.3	3.7	11.1	3.7
	50代	70	24.3	27.1	22.9	32.9	10.0	15.7	11.4	35.7	2.9	12.9	7.1
	60代	90	23.3	12.2	28.9	16.7	10.0	17.8	13.3	24.4	5.6	15.6	18.9
	70代以上	82	28.0	15.9	22.0	8.5	11.0	4.9	6.1	30.5	0.0	11.0	20.7

区分		N=	その他	不明・無回答
性別	男性	155	3.2	3.2
	女性	208	6.3	5.8
年代別	10代・20代	31	6.5	0.0
	30代	36	11.1	0.0
	40代	54	7.4	1.9
	50代	70	4.3	2.9
	60代	90	2.2	4.4
	70代以上	82	3.7	12.2

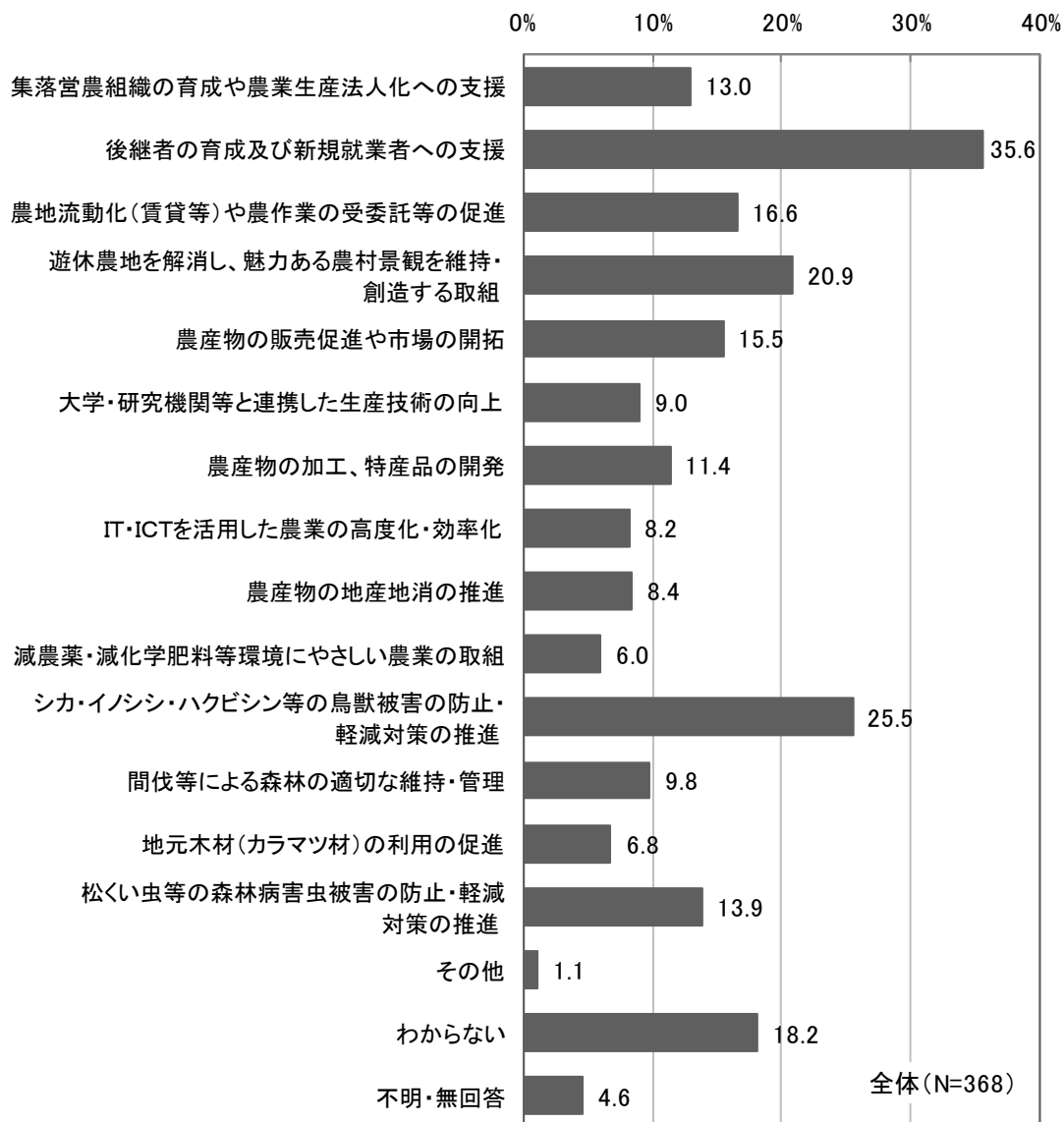
(4) 朝日村の産業振興対策、行財政について

問 22 あなたは、村の農林業振興のために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇は3つまで)

全体では「後継者の育成及び新規就業者への支援」が 35.6%と最も高く、次いで「シカ・イノシシ・ハクビシン等の鳥獣被害の防止・軽減対策の推進」が 25.5%、「遊休農地を解消し、魅力ある農村景観を維持・創造する取組」が 20.9%となっています。

性別では、「農地流動化（賃貸等）や農作業の受委託等の促進」「農産物の地産地消の推進」において、男女差が 10 ポイント以上となっています。

年代別では、50 代以上で「遊休農地を解消し、魅力ある農村景観を維持・創造する取組」が 2 割以上、「シカ・イノシシ・ハクビシン等の鳥獣被害の防止・軽減対策の推進」が 3 割前後と、他の年代と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位: %)

区分		N=	集落営農組織の育成や農業生産法人化への支援	後継者の育成及び新規就業者への支援	農地流動化(賃貸等)や農作業の受委託等の促進	遊休農地を解消し、魅力ある農村景観を維持・創造する取組	農産物の販売促進や市場の開拓	大学・研究機関等と連携した生産技術の向上	農産物の加工、特産品の開発	IT・ICTを活用した農業の高度化・効率化	農産物の地産地消の推進	減農薬・減化学肥料等環境にやさしい農業の取組	シカ・イノシシ・ハクビシン等の鳥獣被害の防止・軽減対策の推進
性別	男性	155	14.8	39.4	22.6	20.6	17.4	11.0	14.2	12.3	2.6	5.2	21.9
	女性	208	11.5	32.7	12.5	21.2	13.9	7.2	9.6	5.3	13.0	6.7	28.4
年代別	10代・20代	31	6.5	32.3	9.7	9.7	12.9	9.7	12.9	9.7	9.7	0.0	16.1
	30代	36	5.6	36.1	5.6	2.8	13.9	8.3	5.6	11.1	8.3	8.3	22.2
	40代	54	11.1	44.4	16.7	18.5	18.5	20.4	20.4	14.8	14.8	5.6	16.7
	50代	70	15.7	34.3	18.6	24.3	17.1	7.1	12.9	10.0	4.3	2.9	27.1
	60代	90	18.9	30.0	21.1	20.0	18.9	5.6	8.9	5.6	7.8	8.9	28.9
	70代以上	82	11.0	37.8	17.1	32.9	8.5	7.3	8.5	3.7	8.5	7.3	31.7

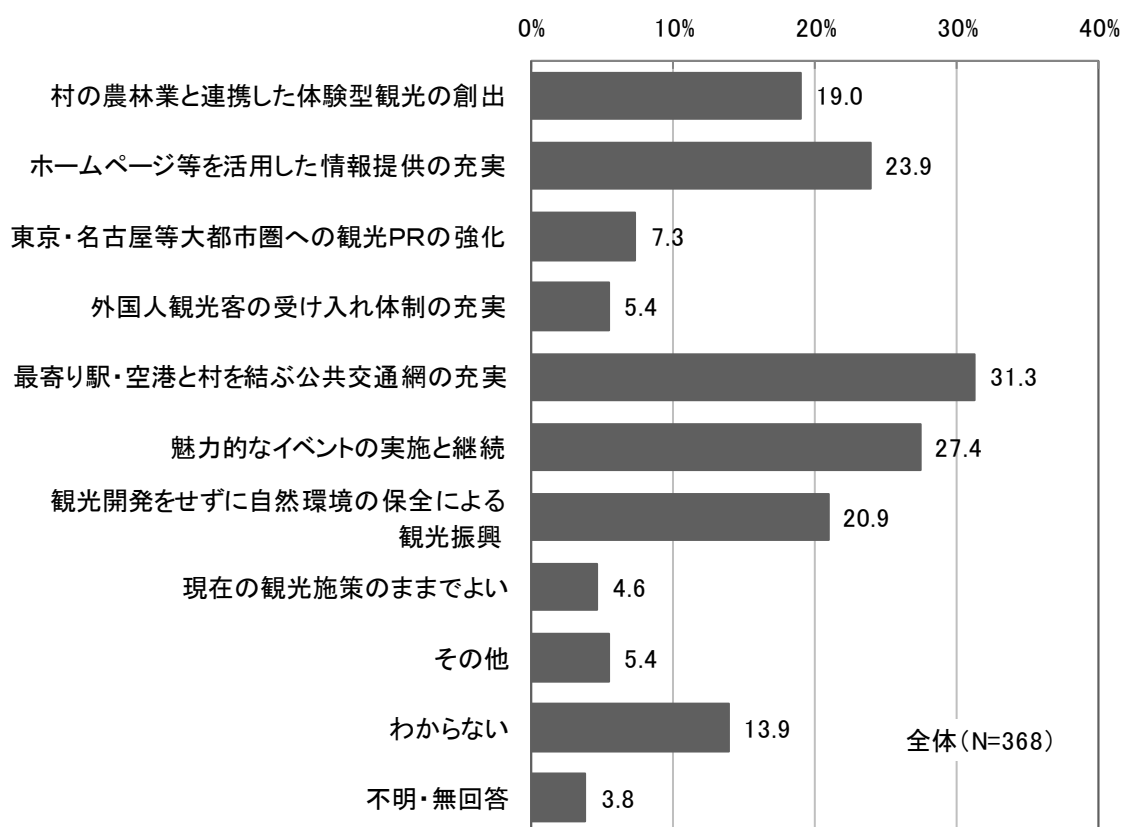
区分		N=	間伐等による森林の適切な維持・管理	地元木材(カラマツ材)の利用の促進	松くい虫等の森林病害虫被害の防止・軽減対策の推進	その他	わからない	不明・無回答
性別	男性	155	11.0	9.0	16.1	1.3	13.5	5.2
	女性	208	9.1	5.3	12.5	1.0	21.2	4.3
年代別	10代・20代	31	6.5	3.2	6.5	0.0	35.5	3.2
	30代	36	8.3	8.3	16.7	0.0	33.3	5.6
	40代	54	1.9	11.1	11.1	1.9	22.2	1.9
	50代	70	18.6	7.1	8.6	1.4	15.7	5.7
	60代	90	12.2	5.6	22.2	2.2	6.7	4.4
	70代以上	82	6.1	6.1	13.4	0.0	17.1	6.1

問 23 あなたは、村の観光振興のために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（〇は2つまで）

全体では「最寄り駅・空港と村を結ぶ公共交通網の充実」が 31.3%と最も高く、次いで「魅力的なイベントの実施と継続」が 27.4%、「ホームページ等を活用した情報提供の充実」が 23.9%となっています。

性別では、男性で「村の農林業と連携した体験型観光の創出」が 24.5%と、女性と比べて 9.1 ポイント高くなっています。

年代別では、40 代以下で「最寄り駅・空港と村を結ぶ公共交通網の充実」が 4 割前後と、他の年代と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

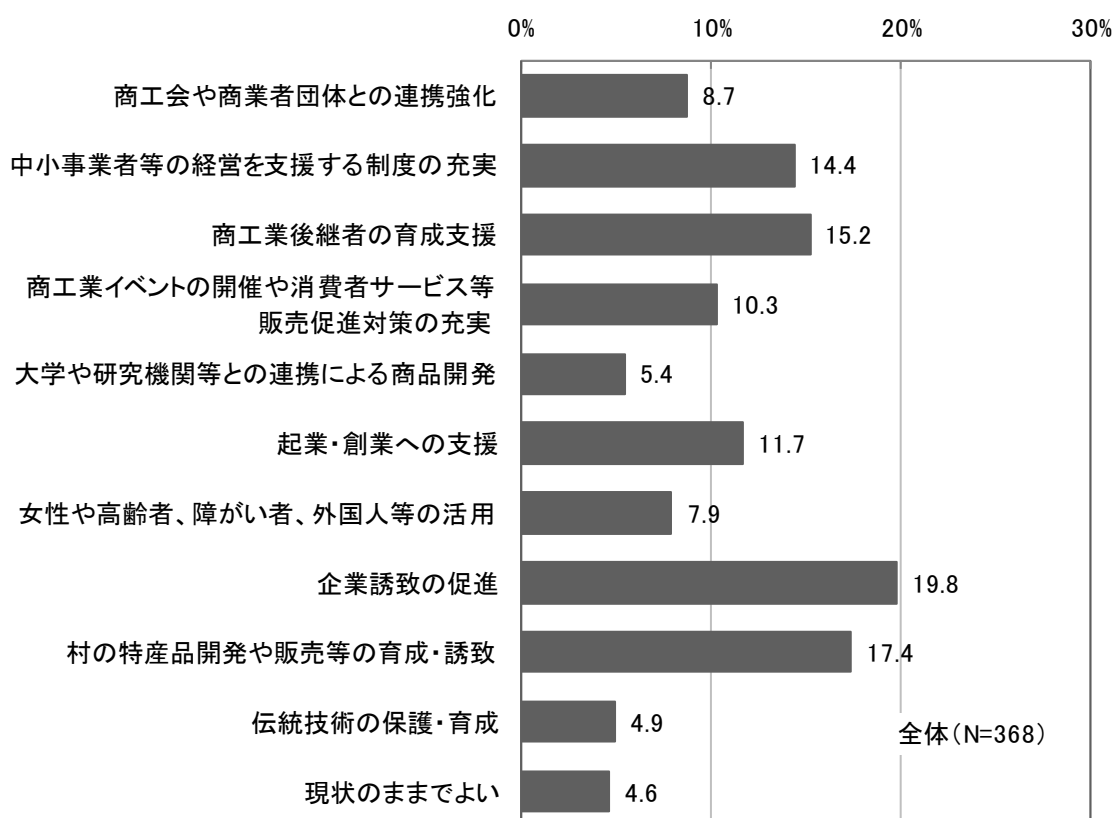
区分		N=	村の農林業と連携した体験型観光の創出	ホームページ等を活用した情報提供の充実	東京・名古屋等大都市圏への観光PRの強化	外国人観光客の受け入れ体制の充実	最寄り駅・空港と村を結ぶ公共交通網の充実	魅力的なイベントの実施と継続	観光開発をせずに自然環境の保全による観光振興	現在の観光施策のままでよい	その他	わからない	不明・無回答
性別	男性	155	24.5	25.2	7.1	6.5	27.1	26.5	21.9	2.6	9.7	12.3	4.5
	女性	208	15.4	23.6	7.7	4.3	34.6	27.9	20.2	6.3	2.4	14.4	3.4
年代別	10代・20代	31	9.7	25.8	12.9	3.2	48.4	29.0	9.7	3.2	6.5	12.9	3.2
	30代	36	11.1	22.2	16.7	5.6	36.1	27.8	16.7	2.8	8.3	13.9	2.8
	40代	54	25.9	20.4	5.6	5.6	40.7	31.5	24.1	1.9	3.7	13.0	1.9
	50代	70	18.6	20.0	5.7	4.3	28.6	34.3	20.0	5.7	10.0	10.0	4.3
	60代	90	17.8	30.0	7.8	6.7	26.7	22.2	28.9	3.3	4.4	12.2	2.2
	70代以上	82	24.4	24.4	2.4	4.9	24.4	23.2	15.9	8.5	2.4	19.5	7.3

問 24 あなたは、村の商工業振興のために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇は2つまで)

全体では「企業誘致の促進」が 19.8%と最も高く、次いで「村の特産品開発や販売等の育成・誘致」が 17.4%、「商工業後継者の育成支援」が 15.2%となっています。

性別では、男性で「企業誘致の促進」が 21.3%と最も高い一方で、女性では「わからない」が 28.4%と高くなっています。

年代別では、50代で「中小事業者等の経営を支援する制度の充実」が、70代以上で「商工業後継者の育成支援」が、50代及び60代で「企業誘致の促進」が、それぞれ2割を超えて高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		N=	商工会や事業者団体との連携強化	中小事業者等の経営を支援する制度の充実	商工業後継者の育成支援	商工業イベントの開催や消費者サービス等販売促進対策の充実	大学や研究機関等との連携による商品開発	起業・創業への支援	女性や高齢者、障がい者、外国人等の活用	企業誘致の促進	村の特産品開発や販売等の育成・誘致	伝統技術の保護・育成	現状のままでよい
性別	男性	155	10.3	18.1	12.3	12.9	7.1	13.5	8.4	21.3	16.8	5.8	4.5
	女性	208	7.7	11.5	17.8	8.7	4.3	10.1	7.7	18.8	17.8	4.3	4.8
年代別	10代・20代	31	3.2	12.9	12.9	12.9	9.7	16.1	6.5	16.1	19.4	0.0	0.0
	30代	36	11.1	13.9	11.1	13.9	0.0	11.1	16.7	11.1	5.6	8.3	5.6
	40代	54	11.1	18.5	9.3	3.7	7.4	9.3	11.1	18.5	16.7	3.7	7.4
	50代	70	5.7	22.9	17.1	11.4	5.7	14.3	5.7	22.9	18.6	5.7	4.3
	60代	90	7.8	11.1	11.1	12.2	6.7	8.9	6.7	26.7	20.0	7.8	2.2
	70代以上	82	12.2	8.5	24.4	9.8	2.4	12.2	6.1	13.4	18.3	2.4	7.3

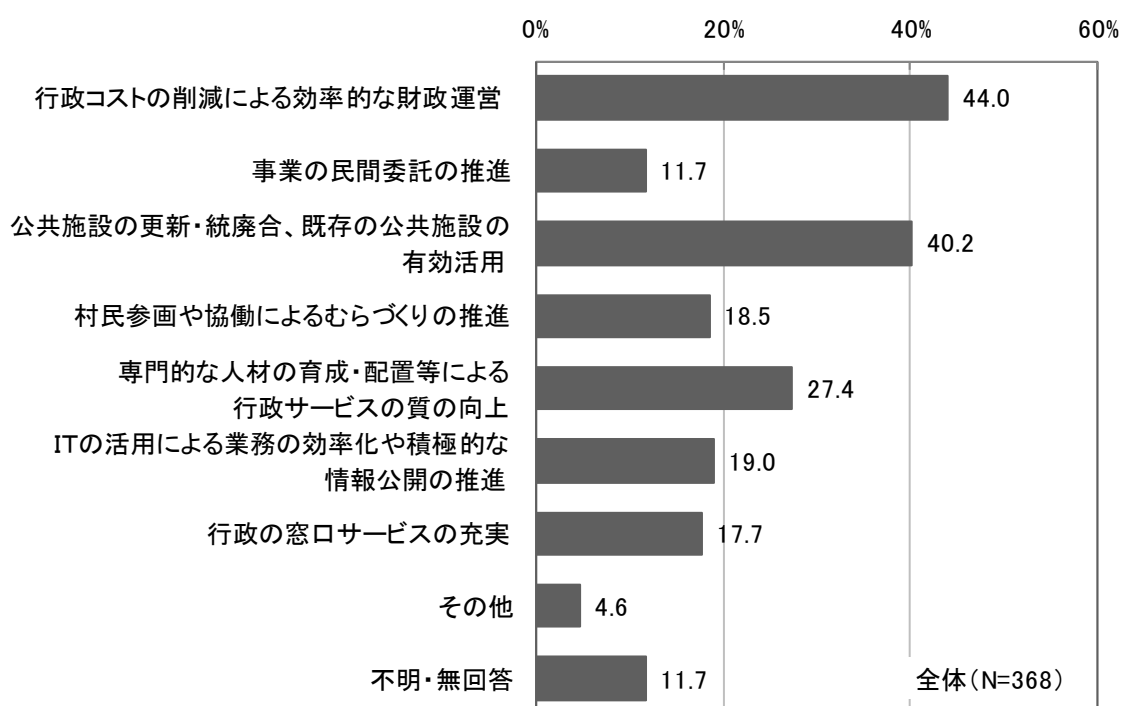
区分		N=	その他	わからない	不明・無回答
性別	男性	155	1.9	17.4	7.7
	女性	208	1.9	28.4	4.8
年代別	10代・20代	31	3.2	29.0	6.5
	30代	36	8.3	22.2	8.3
	40代	54	1.9	29.6	3.7
	50代	70	0.0	18.6	5.7
	60代	90	2.2	18.9	7.8
	70代以上	82	1.2	29.3	4.9

問 25 あなたは、村の行財政改革で重点を置くべきことは、どのようなことだとお考えですか。(〇は3つまで)

全体では「行政コストの削減による効率的な財政運営」が 44.0%と最も高く、次いで「公共施設の更新・統廃合、既存の公共施設の有効活用」が 40.2%、「専門的な人材の育成・配置等による行政サービスの質の向上」が 27.4%となっています。

性別では、男性で「行政コストの削減による効率的な財政運営」が 52.9%と、女性と比べて 15.4%高くなっています。

年代別では、10代・20代で「ITの活用による業務の効率化や積極的な情報公開の推進」が 38.7%、70代以上で「公共施設の更新・統廃合、既存の公共施設の有効活用」が 51.2%と、それぞれ他の年代と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位：％)

区分		N=	行政コストの削減による効率的な財政運営	事業の民間委託の推進	公共施設の更新・統廃合、既存の公共施設の有効活用	村民参画や協働によるむらづくりの推進	専門的な人材の育成・配置等による行政サービスの質の向上	ITの活用による業務の効率化や積極的な情報公開の推進	行政の窓口サービスの充実	その他	不明・無回答
性別	男性	155	52.9	16.8	40.6	18.7	27.7	18.1	14.8	4.5	9.0
	女性	208	37.5	6.7	39.9	18.3	27.9	20.2	19.2	4.3	13.9
年代別	10代・20代	31	22.6	3.2	32.3	16.1	32.3	38.7	12.9	6.5	12.9
	30代	36	44.4	11.1	30.6	13.9	25.0	22.2	19.4	8.3	8.3
	40代	54	42.6	13.0	40.7	11.1	25.9	24.1	18.5	3.7	9.3
	50代	70	41.4	18.6	37.1	18.6	25.7	15.7	17.1	5.7	15.7
	60代	90	47.8	11.1	38.9	22.2	32.2	13.3	18.9	3.3	10.0
	70代以上	82	51.2	7.3	51.2	20.7	25.6	14.6	17.1	3.7	13.4

（５）回答者が考える村の将来の姿について

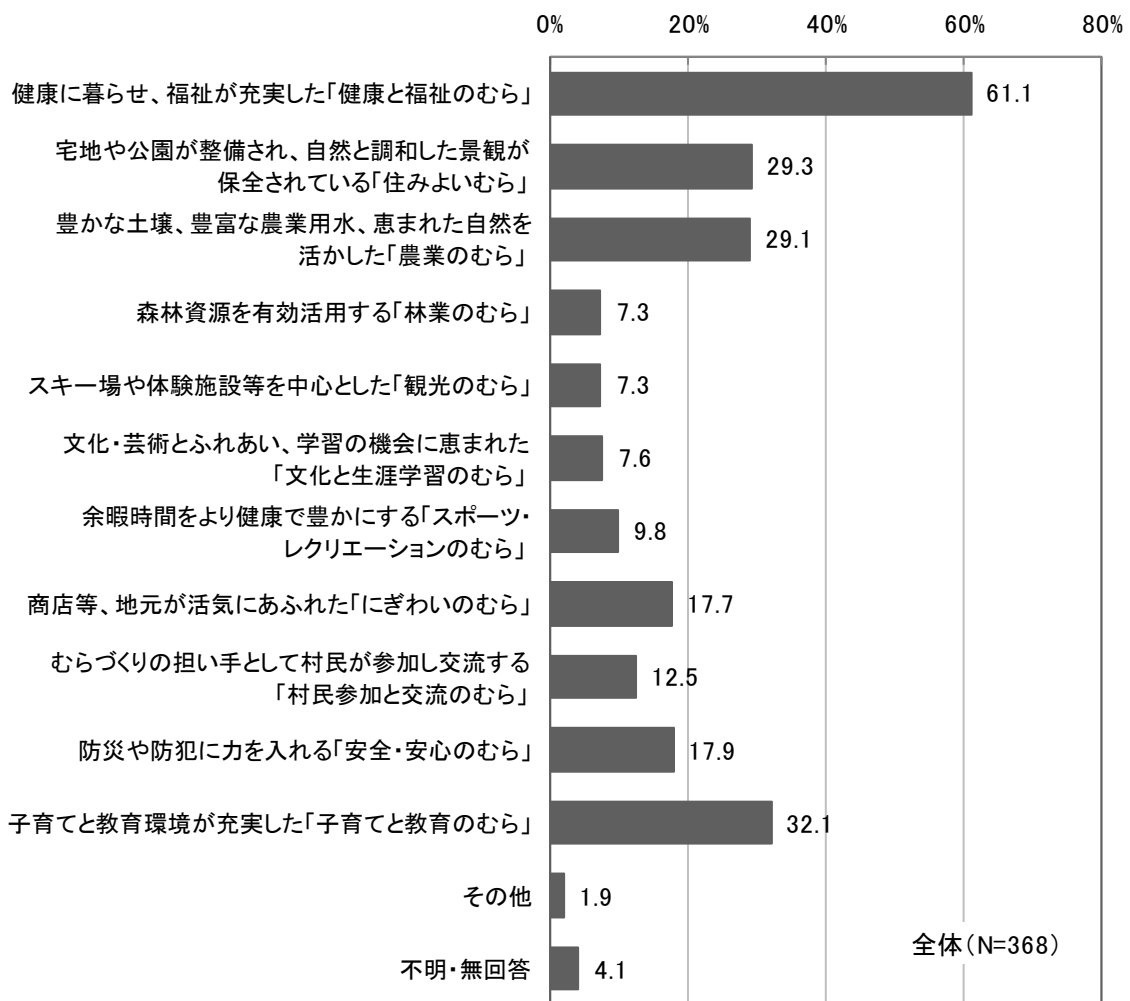
問 26 あなたは、これからの朝日村をどんなむらにしたいと思いますか。

（〇は3つまで）

全体では『健康に暮らせ、福祉が充実した「健康と福祉のむら」』が 61.1%と最も高く、次いで『子育てと教育環境が充実した「子育てと教育のむら」』が 32.1%、『宅地や公園が整備され、自然と調和した景観が保全されている「住みよいむら」』が 29.3%となっています。

性別では、女性で『健康に暮らせ、福祉が充実した「健康と福祉のむら」』が 65.9%と、男性と比べて 10.4 ポイント高くなっています。

年代別では、10 代・20 代で『宅地や公園が整備され、自然と調和した景観が保全されている「住みよいむら」』『スキー場や体験施設等を中心とした「観光のむら」』が、10 代・20 代及び 30 代で『商店等、地元が活気にあふれた「にぎわいのむら」』が、他の地域と比べて高くなっています。



■クロス集計集

(単位：%)

区分		N=	子育てと教育環境が充実した「子育てと教育のむら」	防災や防犯に力を入れる「安全・安心のむら」	むらづくりの担い手として村民が参加し交流する「村民参加と交流のむら」	商店等、地元が活気にあふれた「にぎわいのむら」	余暇時間をより健康で豊かにする「スポーツ・レクリエーションのむら」	文化・芸術とふれあい、学習の機会に恵まれた「文化と生涯学習のむら」	スキー場や体験施設等を中心とした「観光のむら」	森林資源を有効活用する「林業のむら」	豊かな土壌、豊富な農業用水、恵まれた自然を活かした「農業のむら」	宅地や公園が整備され、自然と調和した景観が保全されている「住みよいむら」	健康に暮らせ、福祉が充実した「健康と福祉のむら」
性別	男性	155	55.5	32.9	32.9	9.0	9.0	7.1	7.7	14.8	13.5	17.4	31.0
	女性	208	65.9	27.4	26.0	6.3	6.3	8.2	11.1	20.2	11.5	17.8	33.7
年代別	10代・20代	31	29.0	51.6	9.7	3.2	29.0	6.5	3.2	32.3	6.5	22.6	32.3
	30代	36	47.2	36.1	25.0	2.8	2.8	2.8	5.6	27.8	8.3	11.1	52.8
	40代	54	51.9	33.3	31.5	3.7	1.9	7.4	20.4	18.5	11.1	27.8	44.4
	50代	70	55.7	34.3	30.0	8.6	11.4	10.0	11.4	12.9	12.9	14.3	38.6
	60代	90	70.0	27.8	26.7	11.1	6.7	6.7	7.8	10.0	13.3	13.3	24.4
	70代以上	82	80.5	13.4	39.0	8.5	2.4	9.8	6.1	19.5	15.9	19.5	18.3
区分		N=	その他	不明・無回答									
性別	男性	155	1.9	5.2									
	女性	208	1.4	3.4									
年代別	10代・20代	31	0.0	0.0									
	30代	36	2.8	5.6									
	40代	54	0.0	1.9									
	50代	70	4.3	7.1									
	60代	90	2.2	3.3									
	70代以上	82	1.2	4.9									

問 27 今後のむらづくりについて、ご意見やご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

年代 性別	自由記載
10 代・20 代 女性	18～22 歳は進学で地元に住まないお子さんも多いと思います。うちの娘も東京住みなので、悪意はないのですが、村のことはほとんど知りません。学生のうちは住所も朝日に置いていますが、このまま県外に就職する可能性も高いので、あまり参考にならない意見で申し訳ありません。母。
	お夏祭りに毎年参加したいと思っているのですが、毎年松本ぼんぼんと日程がかぶっていて、松本ぼんぼんは会社の関係で参加しなくてはならないため、お夏祭りに参加できません。8 月の第 1 土曜日をやめて別の所へ移動した方がおまつりに来る人数も増え、屋台も充実すると思うのですがどうでしょうか？本当に毎年悩んでいます。8 月の第 1 土曜（松ぼんとかぶる日）をやめてほしいです。ご検討よろしくをお願いします。
	まだ保育園に入っていない子どもがいるが、他のお母さん方との接点を持てる機会がほしい。
	取組について具体例がなく、アンケートに答えにくかった。
	水道料金が高額。松本市の約 2 倍のため負担が大きい。 歩道・街灯の整備・改善してほしい。 子育て支援センター・わくわく館の設備改善。室内に雨漏りしている箇所がいくつもあり、何年もそのまま。授乳室がない。トイレにベビーキープがほしい。子どもの数を増やす政策をされるのは良いが、幼児の人数に対し、保育園の部屋数が足りていない。 役場の移転に伴い防災無線が聞き取りにくくなった。移転したら点検にまわるとのことだったが、そのままになっている。
10 代・20 代 男性	先日、朝日村で停電があった際、情報を得る手段がなく困りました。（村外で共働きのため、家に帰って来て初めて知りました。子どもがいるため自由に動き回ることができませんでした）。Twitter 等で防災情報等を得ることができたらと思います。 向陽台に住んでいるのですが、友人に勧めてみたところ、第 3 地区に住みたいと言っています。予定の情報等 HP 等に出していただけると幸いです。駅や空港へのアクセスが良ければ、より住みやすくなると思います。土日友人に来てもらう時もバス等があればと思います。スキーがあることが魅力で、東京等の友人が来てくれたりするのですが、やはり交通手段がネックです。
	水道料金が、一昨年まで住んでいた松本市に比べ約 2 倍です。今後高くなったりしないか不安です。できれば松本市と同水準にしてほしい。 道路は良くなっている所もあるけれど、ひどい所も沢山あるので対策してほしい。 買い物など西洗馬に近い所にもほしい。

年代 性別	自由記載
30 代 女性	わくわく館を新しくしてほしい。天井に穴があいており、雨漏りする子育て支援センターはありえない。建物の老朽化も問題だと思う。子ども達が利用時に災害が起こったら、子ども達の安全は確保できるのだろうかといつも不安に思う。 保育園を移転してほしい。せっかく新しく建てたのに、向陽台団地の影響もあって児童数が増え、下駄箱やロッカー・教室が足りない現在の状況。新しく建てた意味はあるのか？向陽台第3期も増設するなら、早急に対策を考えてほしい。園庭の形も運動会を行うには不便。役場近くの広大な土地に園庭が広くて、ロッカーも教室も余裕がある保育園をつくり直してほしい。そうすれば、近隣住民からうるさいとの苦情も減ると思う。現在の保育園は、老朽化が進んでいるわくわく館にしたらいいと思う。小林弘幸村長様、どうかご検討をよろしくお願い致します。
	自然環境の今の時代に、庭先で焚き火・ゴミを燃やす家が多くて困っています。体にも害があるのに、もっと徹底してもらいたいです。
	若い世代が少なくなっているように感じます。今後の村について、そもそも住人がいなくなってしまうのは村づくりはできないと思います。今いる若い世代の人をどう引き止めるか、暮らしやすくできるかを重要と考えてほしいです。今後の暮らしが不安になります。
	朝日村は子どもが多いと思われていますが、人に言えないだけで、不妊に悩んでいる人も沢山いると思います。ですが、人に知られたくない部分なのに補助金を申請するハードルが高くて（私は知らなくても相手が私の事を知っているから）踏み出せません。デリケートな分野の担当は、村外の人にやってほしいです。 プレミアム商品券が使える所が少なすぎる。他市（せめて郡のくくりでも）で使えるようになればもっと購入したい。 お年寄りの運転に関して。もっとタクシーやバスを充実させなければ免許を返納できない。（全国的に問題になっているので）。
	道路が狭く、安全な通学路が確保されていない。高齢化に伴いお年寄りの危険な運転が増えているため、子どもたちが安全に登下校できるよう、いち早く通学路の整備をしてほしい（ガードレール有り）。 熊・猪・猿が危ないのもっと対策してほしい。
30 代 男性	過疎地域になりつつある、もしくはなっているのに大した政策をしていない。若い世代や子どもに対しては振り切ったような思い切った対策をとるべき。
	毎年春先に起きる強風による砂嵐を、どうにかする対策をお願いします。
40 代 女性	住民の方が行って下さっている学習塾もあるのですが、そうしてもなあなあになっ てしまっているような気がするので、月謝を支払っても良いので、公文等の大手の塾があっ ても良いのでは。
	地区の役員の仕事が多すぎる。 地区の避難所が危険。見直した方が良い。

年代 性別	自由記載
	保育料無償化は、少子化になりつつあるこれからしなくても良いと思う。私は20歳以上の子どもが2人、20歳以下が1人いる母です。自分は2人とも満額払い、第3子も9,500円払った時代に子どもを育てた。なのに現在、税金が上がり、あちこちに私達の税金が使われ、私達の生活は厳しいものになっているのに、なんらかの補助があっても良いと思う。
40代 男性	お店があったらいい。 こういったアンケートにどのくらいの金額がかかっているのか。無駄な税金の使い道とっていないことを願う。 このアンケートの間17に参加して村づくり活動に協力するという事が、今まで良くわかりませんでした。村づくり活動に参加できるような声かけをしていただけると、わかりやすいと思います。 広丘駅までのバスの本数や、遅くまでの時間のバスを増やしてほしいです。朝日にはお店や飲食店がないので、外に出るとなると手段が限られるので考えていただきたいです。 地域活性化について現村政への願い。人材や意見を外部（地域おこし協力隊等）に求めるのではなく、村民主体で行うことを第一で、という事をお願いしたい。行政主導の強制的なやり方（勿論必要な事があります）や一部の者の利権のためでなく、地域住民が心から願い自発的に行い、一時の賑わいでは無く、持続可能な事で無ければ時間と税金の無駄使いになります。直近の事業においては、県の災害危険区域に指定されている場所にも関わらず、その該当区域に無理やりゲストハウスを建て、赤字を補助金で補う事を何年もしているスキー場など、健全なやり方とは到底思えません。住民を蔑ろにし、一部の者の利益にしか成らず公平性を欠き、財政を圧迫する事など行政のやることではない。 また、定住者を増やそうと移住者を特別優遇（助成金等）する事を現在行っているが、さらにこれからやっていこうとするなら、絶対止めていただきたい。人口減少等に少しでも歯止めをとる事は理解できますが、現住民との差をつけて新規定住者を優遇までするほど、人口減少は問題だとは思いません。優先すべきことは他にある。 地熱利用をさらに進め、地熱発電に取り組んでみないか。エネルギーが豊富で、災害に強い村にできる。木質バイオマスの活用も、もっと力を入れるべき。雇用創出につながる活動は絶対必要だ。
50代 女性	現在朝日村に住んでいる人たちが満足し住みやすい村であれば「朝日村は良いところ」と胸を張って言えるが、そうではない状況である気がする。保育料の無料化や土地販売を安くしたところで他市と比べても魅力ある場所と言えず、ただその場しのぎだけの様な気がしてならない。空き家があっても人に貸しながらない村民性や、新しいことを計画し行ったところで受け入れず、盛り上げようとしない村民性にも問題があると思う。新しく住宅を整備する前に、空き家の片付け費用の補助や整地の補助をしたり、既存の地区の充実を果たすことの方が大切なのではないでしょうか？そうすることで道路の整備（子どもや老人が歩きやすく、自転車や手押し車での散歩ができる道路）にもっと目を向け、各地区が活性すると思います。住みやすく、人が集まってくる村になってほしいと思います。

年代 性別	自由記載
	す。子どもたちが成人し帰って来て住みたい村、人を連れて帰って来れる村にしてほしいです。村の職員が村に住むことも大事ですが、外から来て、村の良いところを若い力で発信してもらう方が、人が集まるのではないのでしょうか？スケート場も村のためなのか？他の地区から来る人がとても楽しみにしていますが、せめて1家族100円とか靴代100円とかいいただいて施設の運営に使用するか、サッカー場をつくって夏合宿に誘致するか、子ども連れて遊びに来てもらい、住むのにいい場所だねと思ってもらって長く住んでもらいたいと思います。そして、自分が年をとっても安心して住めると良いと思います。今のままでは住み続けたいと思えません。
	私は障害者です。障害者が働けるところもなく、医者や病院にも通ってるけど、障害者は安くなるとか免除になれば助かります。入ってくるお金より出ていくお金のことが多く、もっと弱者のことを真剣に考えてほしい。
	私事ですが、村がやろうとしている事にもう少し興味を持って勉強する必要があると感じた。夫婦二人暮らしの50代は、子どもの事・福祉の事等々自分に関わりがない事については何もわかっていない…。将来に向けて少しでも役に立てる事があれば、行動し、意見を出していこうと思う。
	少子高齢化が、今後ますます進みます。また、いつどんな災害が起きるのかとても心配です。当村は、まだ村民同士のつながりは有る方だと感じます。村だけに、行政と村民が近いと、行政が村民サービスをやりすぎていると感じることも多々あります。しかし、今後はできることは「地域で行う」という改革が必要だと感じます。自治組織の強化を再度見直して、行政と住民が連携した村づくりが大切だと感じます。 議会議員について。2回無投票。これは大きな問題だと感じます。何故そうなるのか分析が必要だと思います。議員報酬は若い人の給料にも匹敵します。もっと議員になった皆様は自覚を持って村づくりに積極的に参加してほしいです。ボランティア・行事（あくまでも自主的に）参加して何が大切なのか勉強してほしいです。そして行政と敵対するのではなく、同じ方向を向いて村づくりをしてほしいです。
	正直な村づくりをお願いします。
	村民のどんなに小さい悩みや不安等も拾い上げてくれる行政をこれからも期待しています。 太陽光発電・ソーラーパネルによる自然環境悪化や住環境悪化のない村で、安心して穏やかに暮らしていきたい。工場等や騒音・異臭等に悩まされず、静かで自然豊かな暮らしがしたい。村民皆が笑顔で気軽に挨拶できる村になればいいなと思う。
	村民一人ひとりが、もっと自分の住んでいる村として、朝日村を意識して生活する事が大事だと思う。もっと関心を持ってもらえるような働きかけを、行政はしてほしい。 村長が選挙の時に言っていた、小学校の給食費無料というのには反対です。食べる事は親の責任です。もっと言えば、保育園の給食費・おやつもそうです。一度無料にしたら有料に戻す事は難しい。今後人口が減る事が予測されるわけだから、税金は先を見て使ってほしい。無料は有り難い事だが、慣れれば当たり前になってしまうから。

年代 性別	自由記載
50 代 男性	将来的に、朝日村として独立は不可能。早期に市町村合併が必要（数十年後）。
	正直アンケートはどのように活用されていますか？何回か回答していますが、変化しますか？アンケートの意味はあるのでしょうか。今回一軒に3通来ましたが、もっとランダムにアンケートをしたらいかがでしょうか？
	地区に入らない住民への参加を推進。
	地区の存続の危機をいつも感じます。支援や根本的な改革になるような方略を教えてください。
	朝日村は自然環境に恵まれ、とても住みやすい場所だと思います。いろいろなスポーツ施設も充実しているのですが、うまく活用されていない気がします。もっと村外にアピール（ホームページ・スポーツイベント等）をすれば「人が集う村」「にぎわいの村」になるのではないのでしょうか。昨年から始まった「鉢盛山登山マラソン」はとてもいいイベントだと思います。まずは村へ来るきっかけさえあれば、村の良さはきっと多くの人に伝わると思います。と、簡単に書き連ねましたが簡単なことではないと思いますし、いろんな取り組みをしておられると思います。頑張って村を盛り上げていきましょう。
	鉢盛山登頂証明書及び木工等村の工業製品の記念品（バッジ等）を希望者へ 1,000 円程度の価格で交付。（●役場での受渡しがあるため、朝日小の児童には無償提供）。
60 代 女性	安全・安心の村として発展されることを期待します。村民の意見が気軽に届けられる仕組みがあると良いと思います。（例・ご意見箱等）。
	高齢になり車の運転ができなくなったら、交通機関を利用したいのでお願いしたいです。
	山形には整骨医院とかあるので、くるりん号が山形の役場辺りまで行ってくれば助かる。
	女性や高齢者の人権が守られ、自立して生きて行ける村になるよう望んでいます。
	人と自然を大切に、若者が住みやすい、子どもが沢山いる村が一番。できればアンケート等は農閑期にお願いします。
	爽やかな風が吹き抜けるような村政をお願いします。
	村民から TEL 下さいとお言付けがあっても「一度電話したから仕事は終わった。」と思うのか？まったくおかしい。つながらなかったら、再度時間を変えてでも何の御用かと確認をすべきです。その当たり前の一番大事な事すらできない。学生時代の甘い手抜きの仕事しかできません。本当に先が心配です。ぬくぬくと怠りの仕事でメシを食っている。それを普通と思っているのです。このような村・役場に愕然とします。言われた事。それ以上には入らず、やれと言われた事をやったから良いのでは、本当に時代遅れです。情けない。
	部落に入っていないくて、顔も知らぬまま生活している人がいます。防災の時、個人情報を守りすぎて、地区の委員をしても近くの人が把握できません。防災訓練も現実に即しているとは思えません。集会所も老朽化していて、何か有った時にはかえって危ない気がして…。何千万のログハウスより、こういう所にお金を使ってほしい気がします。農繁期のこのアンケートは落ち着いて考える事が難しい！

年代 性別	自由記載
	問 14 について。項目毎に番号を付し、①良いところ…良くないところ…欄にそれぞれ記入するよう表の改訂を検討して下さい。 老いも若きも、皆が良い村にしよう意識しないとだめかな。自然豊かな村で住んでる喜びはしっかり感じています。しかし、せっかく一生懸命育てた野菜を猿や他の動物に持っていかれ、がっかりしています。本気で取り組んでほしいです。
60 代 男性	少ない予算の中で村の活性化とか人口増加の名のもとに、効果の乏しい事業は控えてほしい。上水道・下水道・主要道路の整備・維持管理、子どもを含む福祉の充実等、村でしかできない生活に密着した事業を常に優先して行うことが大切だと思われる。生活の基本になる基盤のしっかりした自然豊かな村には、住んでみたいと思う人が自然と流入してくるのではないかなと思われる。 他の市町村に比べて、建物の固定資産税が高いように思える。(減価償却が正しく計算されているか疑問)。 休日の窓口サービス(住民票発行等)のコンビニへ移管を行ってほしい。 冬場の降雪時、通勤通学時に除雪せず、日中に除雪では論外である。しかも除雪車が走った後、10 cm も雪が残っているのでは税金の無駄使いです。朝 7 時前に終わっていなければ意味が無い。山形村を見習うべき。まっすぐ開けているのに、どうして曲げて道をつくるのか。安全上も除雪等の維持上も意味がわからない。曲げた部分の道幅も不足。
60 代 性別 無 回答	<u>頭の悪い村長がどうしたいのか？</u>この村もっと活性化したいのなら私の所に話を聞きに来なさい！外から見たらどうしようもない村だね。でも独立している村？東電のおかげ？と言われている。来てみると何もない村、生活が不便。スーパー・コンビニ・銀行？役場の前のファミマ？もっと村人のために考えろ。
70 代 以 上 女性	デマンドタクシーの内容を充実させてほしい。広域連合での運営。(せめて松本や塩尻駅までの便)。 村営墓地の設置。 現在村外に勤務しているため、特に日土祭日・盆正月の休みが無いので近所の皆さんの生活状況が把握できておらず、村内のイベントにもなかなか参加できません。しかし、私も高齢者なので現在の職を辞めても村の中での仕事はありませんので、慣れた仕事で 80 歳までは何としても仕事をしていきたいので、週一日位の平日には、ボランティアに参加させていただきたいと思います。 都会の人達に向け、山村留学や自家用野菜をつくり、田舎に 4 月～10 月まで住む空き家の整備や、野菜のつくり方の指導を行う。空き家には必要な家具の設置。山村留学は大きな空き家を使い、管理者をおく。 働く工場や企業の誘致。 買い物が自由に行けなくなった今、移動販売車が各地区に来てくれたら、年取った老人も買い物が自分ででき、近所の人ともコミュニケーションがとれ、楽しみの一つになれると思う。

年代 性別	自由記載
	遊休荒廃地の管理を有志個人に任せるのは酷かと思います。村の問題として考えていた だきたい。 移入を推進したいのなら村営墓地も考えるべき時が来ているのでは？
70 代 以 上 男性	1. 役場・農協以外の職場の 65 歳以上の人材の勤務・会長職等見直し必要である。 2. 他のスーパー店員さんと比べ、JA スーパー店員、指導必要。店の先が暗い。（存続厳 しい）。買い物しにくい。
	アンケートが多すぎる。もっとコンパクトに。内容が多すぎ。集中できない。もっと項目 を少なく。アンケートのやり方を勉強すべき。
	減農薬・減化学肥料の推進。森林資源の有効活用。
	公共の風呂がほしい。
	今回のアンケート調査と首長の思い描くビジョンをすり合わせし、複数の重複項目（施 策）（4～5 つか）を同時進行。一つでも達成できれば推進にはずみがつくと思います。 頑張ってください。

3. その他回答

問5 現在一緒に住んでいる家族は、次のどれにあてはまりますか。

「その他」内容	件数
夫婦・子	2
親・小兄・小弟	1
息子と三人	1
ひとり親家庭	1

問7 あなたの主な職業は、次のどれにあてはまりますか。

「その他」内容	件数
農業	2
介護関係	1
経理事務	1
シルバー	1
自営業	1
現在は無職。近いうちにアルバイトを始める予定	1

問12 朝日村から移転したい理由は何ですか。

「その他」内容	件数
近所付き合いのわずらわしさ。	1
個人情報の事を平気で言及される。プライバシーに平気で介入してくる。	1
住環境に不安があるから。近隣に工場やトラックステーション等があり、騒音等に悩まされている。	1
雪が多い。	1
障害者にとっての働く所をもっと親身にやって欲しい。	1

問13 あなたが移転したい場所を教えてください。

■「1. 長野県内の他の市町村」と回答した方

具体的な市町村名	件数
松本市	19
塩尻市・松本市	3
松本・安曇野	1
塩尻市	1
安曇野市	1

■「2. 長野県外の他の市町村」と回答した方

具体的な市町村名	件数
山梨県見延町	1
山梨県	1
静岡方面	1
長崎県	1

■「3. その他」と回答した方

「その他」内容	件数
車を返納しても、買い物や医療のある場所へ不便なく行くことができる所。歩いて。	1
雪かきの少ない所。歩いて買い物ができる所。	1
交通の便の良い所。	1

問 14 あなたが考える朝日村の「①良いところ・自慢に思うこと」「②良くないところ・改善すべきこと」はそれぞれ何ですか。

①良いところ・自慢に思うこと

「その他」内容	件数
(仕事以外で) 村外の人達の出入りが少ない所。	1
車さえあればある程度の場所は 30 分で行ける立地。	1
子育てや社会福祉(特に高齢者)の環境が素晴らしい。	1
コンビニをつくったところ。保育園がきれい。	1
特に「えべや」での活動。職員が笑顔と活動がすごい。アイデアもすごい。参加者が喜んで参加している。	1

②良くないところ・改善すべきこと

「その他」内容	件数
3 年前に地区の道路が整備されましたが、行政が設計士の言いなりなため、大雨・雪の日は大変不便です。	1
勝手に道路を作る工事が始まり、村民の意見を無視している(向陽台)。道が狭い。	1
公共が交通不便。	1
公共交通が少ない。	1
道路が泥だらけ。スプリンクラーの水かけ。	1
荒廃地管理。駅・交通機関・各種病院・スーパーへの交通手段の充実。	1
ゴミ出しが他所と比べて厳しい気がします。可燃物のゴミ袋の値段が高すぎる。	1
自然災害や日常生活・高齢者になった場合、交通手段を考えると村内に安心できる医療機関をしっかりと考えてほしい。	1
宅地・商業地・農地の計画的区別が 20 年経っても何もできていない。	1
地域割の改善。	1

「その他」内容	件数
地区の役員や負担が多すぎる。金銭的（寄付など）。	1
村の行事が多すぎる。何かしらの役員仕事が多すぎる。	1
何でもボランティアに頼り、地区やその他の役員など負担が大きい。	1
隣近所の交流が少なく、都会化してきたこと。	1
隣の山形村のように買い物する大きな所がない。障害者の働く所が限られている。	1
不要な村の建物が多すぎる。	1
プライバシーが無い。補助金を申請したくても対応する人が知人・親の知り合いだったりして、個人情報を守られていないと思う。	1
昔みたいに「あいさつ」ができたり、隣近所の繋がりが大切な事があると思います。災害時や子ども達の登下校等。	1
村のPRが少ない。	1
野生鳥獣駆除対策で防護柵を設置しても、野菜への被害が変わっていない場所が多々ある。	1
行政の考え方が古すぎる。議員の考え方が将来を見ていなさすぎ。	1
アパートなどの集合住宅がない。	1
音楽・スポーツ・知識者・園芸などなど人材をいかす。	1
現在こちらで生活しているわけではないのでわかりません。	1

問 15 あなたは、村の行政情報をどこから入手していますか。

「その他」内容	件数
人づて	3
常会での議員の話や地区長の話聞いて	1
親の会話	1
官報	1

問 16 あなたは、行政情報について十分に入手できていると感じますか。

「その他」内容	件数
自分の目で確かめる	1
カレンダー	1

問 18 区や地区の活動（コミュニティ活動）に参加を希望しない主な理由は何ですか。

「その他」内容	件数
子どもが大きくなったため。	2
人付き合いがあまり好きではないから。	1
人との会話がうまくできないから。	1
今までできたことができないから。	1
関わりたくない人がいるから。	1
活動に参加している方はいつも同じ方が多く、雰囲気になじめにくい。	1

「その他」内容	件数
村の活動、人が疲れる。	1
事情により時間的に無理。	1
問 17 中に参加できるものもあるが、活動はできない。	1
必要と思えない活動ばかり。	1
基本的に興味がない。	1
学生のためこちらに住んでいない。	1
東京で就職する予定だから。	1
活動の参加日が土日が多く、土日祭日仕事のため参加できない。	1
仕事時間が不規則なため。	1

問 19 あなたは、今後どのような形でむらづくりに参加したいと思いますか。

「その他」内容	件数
わからない	2
必要があれば、その都度しかるべき部署へ要望する。	1
役場の人間と地区の代表不在で話した結論を役場に上げるなら良い。	1
悪しき古い考えに執着しすぎている。	1
言ったところで意見が反映されないので、今のところは考えていない。	1
今は子育て中で仕事もしているので、これ以上時間も体力も無い。	1
参加の気持ちはあるが、時間と機会が無い。	1
参加したいと思うが身体が（気力なし）。	1
健康面で参加できない。	1
高齢であるから。	1
農作業が忙しくゆとりがない。	1
静かに暮らしたい。	1

問 20 あなたは、今後、むらづくり活動が活発になるためにはどのようなことが必要だと思いますか。

「その他」内容	件数
5/10 に村民になりましたが、村のために何ができるか？活性化のために参加できることはしたいと思います。	1
イベントの開催。	1
各種活動の大幅な削減。	1
柔軟な対応。	1
ずっと村にいた方と外から来た者との溝が、いつまでも埋まらない。団地をつくるなら、そのへんも考えてほしい。	1
村内、村外関わらず活動の PR をしていく。	1
年代別での意見交換の場。70 代・80 代がいる中で、若年者は発言しづらい。同年代で意見交換した方が良い議論になると思う。	1

「その他」内容	件数
日々の生活で起こる問題や要望をすぐに伝えることのできる窓口(役場 BOX メール等々)を設け、その内容を誰もが見られるように回答も含め、公開する。	1
村長あるいは議会に直接意見を渡せるポストの設置。	1
村づくり会議と言って集めても結論が決まってい、何のために集めたのかわからない会議をしていて話の外。	1
今まで村民の味方、村民を守ろうとしない。	1

問 21 あなたは、少子化等に対する人口確保策として重要と思われるものは何ですか。

「その他」内容	件数
朝日村で生まれ育った若者が、朝日村に住み続けたい環境。	1
お金の心配なく子育てができる事。	1
大規模医療機関の誘致。	1
村内に病院をつくる。	1
不妊治療に対する手厚い補助・理解。	1
村で育った子ども達が進学などで一旦村外へ出ても、就職などのタイミングで帰って来くなるような教育とその環境整備。ただ、村内に大きな雇用の受け皿を設ける事は現実的ではないので、近隣市村と連携した広域的な取り組みが必要。	1
村民が移住者を受け入れる気持ち。	1
公営墓地	1
ごみ袋無料配布など日常生活支援。	1
村内にスーパーなど、買い物ができる所がほしい。	1
鉢盛中学校の制服(女子)の改善。	1
村のもっと PR をしていく。住めば本当に都。	1
周辺地域へのアピール。	1
増えないと思う。	1
わからない。	1

問 22 あなたは、村の農林業振興のために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

「その他」内容	件数
有機栽培の拡大を。	1
信大の協力を得てブランドを確立。	1
農林に携わる人達の生活が豊かになる環境づくり。	1
住民中の農業・林業者の比率を公開すべき。	1

問 23 あなたは、村の観光振興のために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

「その他」内容	件数
Twitter 等 SNS の活用。	1
ふるさと納税で朝日村の体験型観光を返礼品として出す等、Twitter・Instagram を利用し若者誘致。フェイスブックのは知っていますが、若者はインスタやツイッターの方がふれやすいかと。	1
今ある観光施設の再なる充実。例えば、キャンプ場・スキー場等の集客をあげるための工夫。美術館の魅力ある作品の展示等、縄文村を活用してのカフェとか。ランナー・サイクリスト等に向けての宿泊所提案等。飲食店その他との連携。景観の整備(インスタ映えポイント等)。情報発信。	1
観光拠点をもとめた方がよい。	1
企業とのコラボ。研修体験村。	1
木曽方面に抜ける道をつくり、交通の便を良くする。	1
村営の温泉施設の設置。ヒメボタル・ササユリ等の保護・増殖と PR。キャンプ場周辺でしっかり楽しめるように。	1
特産品をつくる。	1
村の観光で、村にお金が落ちるようにするべき。	1
村の特産品を作る。	1
村の観光地の掘り起こし。	1
観光振興に力を入れる必要はないと思う。松本城並みのキラーコンテンツがあれば話は別だが。観光分野にヒト・モノ・カネを投入しても、村への効果は非常に薄い。それよりも住民の利便性の向上（公共交通の充実）や教育・福祉分野で外からの魅力や住民の満足度を高めた方が、移住・定住にも結びつき、費用対効果は高いと思う。	1
外ばかり目を向けないで。住民の利用増加策が考えられていない以上、活性化できない。従って、魅力を外部に伝えられない。	1
観光振興は諦める。	1
税金を使う価値があるのか？	1
現在の朝日村では、魅力が見い出せない。	1
観光地ではない。	1
畑を潰してまで、家や道・工場をつくることはないと思う。	1

問 24 あなたは、村の商工業振興のために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

「その他」内容	件数
朝日村をよく知る人（ずっと朝日村に住んできた人）をガイドなどに起用。	1
商業地を区分けして団地化すべき。	1
村民も村民以外の人も訪れたいような店舗への工夫。(専門家派遣などの支援策など)。	1
他市との連携強化。	1

「その他」内容	件数
可愛いご当地キャラクター。	1
大型店に集中。村の中では商業活動は成り立たない。	1
商工会必要なし。	1

問 25 あなたは、村の行財政改革で重点を置くべきことは、どのようなことだとお考えですか。

「その他」内容	件数
首長のビジョン推進・達成努力。	1
市町村・合併。	1
人口減は明らかなので、メリハリをつけた財政運営を。	1
人事・人選の見直し。	1
つくるだけつくて、アフターがない。ゲストハウスやコテージなど、村がお金を出してリターンはあるのでしょうか？税金です。	1
無駄な事業・活動の廃止。	1
職員の公僕としての意識改革。	1
村役場に暇な人多すぎ。建物も金使いすぎ。今の半分にしてほしい。初めて役場に行った時、暇な人多すぎてビックリしました。	1
事業を委託しているのに、役場の人間が居る理由がわからない。	1
今のままで。	1
わからない。	1

問 26 あなたは、これからの朝日村をどんなむらにしたいと思いますか。

「その他」内容	件数
それぞれの人達が文化やスポーツ交流等、楽しみを持てる村。	1
現実を見る村。	1
静かで穏やかであれば。	1
車道と歩道が分離した道を整備してほしいし、曲げて道をつくらないでほしい。	1
市町村・合併。	1
1～12 誰が考えたのか？質問になっていない。アンケート者は失格。当たり前の事を聞くな。	1
わからない。	1

朝日村第 6 次総合計画策定に伴う
村民アンケート調査
【結果報告書】

発 行： 朝日村
編 集： 朝日村 総務課
住 所： 〒390-1188
長野県東筑摩郡朝日村大字古見 1555 番地 1
電話 0263-99-2001
発行年月日： 令和元年 9 月
